京城日報

朝鮮現下の治安
警備機關の活動と不穩分子の剿滅

引いて朝鮮内に於ける民心も逐次時不逞輩を離れ獨立の不可能を自覺し從つて險惡の風潮は漸次緩和となり政治運動を避け文化の促進に努力せんとする着實なる傾向に漸く民心の歸趨に歸じつゝあるは事實にして唯近時國境方面に於て不逞輩の兇暴及檢擧に伴ふて爆彈、短銃等を發見押收するは一見民心險惡の象徵なるが如き感あるも是は集團的示威運動不能となり所謂彼等の武力侵入も効を奏するの見込なく諸般の陰謀企畫は悉く破碎せられ一般民心漸次安定して最早到底不逞輩の目的を達する能はず百計將に盡きて又施すに術なきに至り其結果遂に自暴自棄に陷りしものにして之れ警鐘を報ずるの段階として盡し免れ難き一道程に過ぎず警務當局に於ても亦鋭意團選取締の嚴重を極め居れば遠からず彼等の自滅を見るは敢て疑ひを容れざる處なりとす

又は宗教類似の團體を組織し客年來諸種の結社團體を組織せむとする傾向逐時顯著となり殊に本年に入りてより各地に於ける青年會等の組織は一種の流行となれるの觀あり新に創立されたる宗教類似の團體は濟恩、濟世、濟化、統天の諸教にして何れも從來より存在せる天道、侍天教と大差なく東學の鼻祖崔濟愚の遺教を祖述し若くば之に多少の變革を試みむとするもの、如きも何等教義等の見るべきものなし其他從來地方の迷信たりし青林、大乙、關聖、三聖、無極等の諸教又は巫女組合等漸次擡頭しつゝあるも未だ其の教勢の認むべきものは無きが如し是等宗教類似の團體の數は年々增加の趨勢あり…蓋し人心の歸向に關し注意を要すべきものなり

來議會の豫想
政府會議事 岩崎勳

現今我政界における情勢より見れば第四十四議會に於て政府は其政策を貫徹するに格別な困難は感じまい然れども凡そ政界の事情たるや晨に夕を計ることに極めて困難にして何人と雖も事前にこれを豫測するを許さない。されど現今に於ける政界の實狀より之を見れば一の豫測が下されんことも無い先づ我衆議院の側から察すれば現在我政友會は並に我黨の主張を同じうするものを合すれば其議員數は將に衆議院全體に於ける三分の二の絶對多數を擁するのであつて數の上より云へば元より議論の餘地はないが只出席議員三分の二の賛成を要すべき重大問題の起つたる場合如何なる狀況を呈すべきか甚だ興味ある問題で若し反對黨に有力なる主義あれば或は勝を制するかも知れぬが恐らく斯の如き事は現今においては想像だも爲し能はざるところである今反對黨の情勢を察するにそれを客觀的方面より觀察して現政府に對し適確に其項目を指摘して攻撃すべき失政ありや又之れを主觀的に見て反對黨は現政府を攻撃するの實力ありや吾人は決して是無きを信ずるも猶且反對黨は非難攻撃以て頼りに内閣の交迭を叫んで居る。而も反對黨の牛耳を握る憲政會に於ては一層優つた善政を敷くの確信なきに拘らず内閣の更迭せしめんと焦躁する所以のものは確信があるや否や憲政會が此の勢力たることは到底不可能なる一面現政府を倒して政友會の擁する力を挫き他面に第一位の力の出現を僥倖し窃に自黨政策の實行を夢みんとしつゝあるのであるが我黨には乘ずべき間隙がない併し來議會に於ても例の如く多少の騷擾はあるであらうが畢竟何等政治的根據を有せざる言動であるから却つて國民の信を失ふに過ぎまい。故に來議會における衆議院は先づ懸念無しと見て誤り無からう轉じて貴族院は如何といふに議員の多くは國家的の見地より内閣の政策を批判するものであつて若し現内閣の存在が國家に不利なるものあるを悟らば之れが倒壞に努力するを躊躇せざるものである同院多數の議員も現内閣の誠意は夙に了解し居るを以て現政府の方針にして尚ほ及ばざる所に對しては相當論難攻撃を加ふるであらうが要するに將來の政策に對する否認を爲すに止まり進んで現内閣の存立を否定し牙城に肉迫し來るが如きことはなからう、要するに第四十四議會の情勢は以上の觀測により貴衆兩院共に大なる政治的波瀾を惹起するやうなことは決してあるまいと考へられる。

時事小感
三笑生

◎(イ)は此欄に於て岡田君の寄せられたる…の重なるものを紹介し、且つ予の意見を少しく加へて、諸賢の…

◎戸外より呼び掛けず、直に内鮮人の朝鮮人との交際に入ることは、岡田君の…の通り内地人の朝鮮人との交際に於て、注意せねばならぬことを擧げて居る。

◎(ロ)の問題即ち相手の妻の安否或は年齢を問ふこと其他の數項に就ては、鮮人間では、中々八釜しい問題であるけれども内鮮人の交際に於ては然程の事とは思はれぬ…

…互に若し夫婦同伴して來る位のものならば、既に習慣を脱した人であるから、左樣な心配はいるまいと思はる。斯くしては朝鮮の風俗に馴れる、斯くしてはならぬなど、心配をしてゐることは却てそれが與御に物の掃まつたやうなことになつて面白くない。吾人は寧ろ斯かる形式を無視しても、相互の間に何等の感情も起らない程度に、内鮮人の交際を結びたいと思ふものである。

朝鮮語辭典の發賣に際して
(承前) 小田幹次郎

之れに反して漢字で書くことの出來ない諺文語は多少は骨も參考したが、大體に於て記憶を探つて其れを收集する外はないので暗中摸索といふやうな仕事であつて、實に心細い限りであつたが、世の中はよくしたもので、歴史の備はらない所には口碑傳說があると同じく、辭典を持たない朝鮮の人は總ての言葉が人の記憶に依つて後世に傳へられた譯であるから、朝鮮の人の言語について の記憶と其れを解釋する能力とが豫想以上に確かであつて、略ぼ遺漏のない、間違ひのない結果を得たのである。斯うして言葉の蒐集を終つたのが大正二年の三月であつて、集めた言葉の數が約八萬であつたが、其の四月から解說の起草に取掛つたのである。言葉の解說は其の意義を十分に表はしたいといふ趣意で先づ鮮文で書いて其れを日本文に書き替へたのであるが、專門語については兎角解說が適切でないことに氣がついたので、其の年の六月に朝鮮に居る内地人中の專門家に依囑して査を遂げることにした。其れと同時に普通語の解說についても朝鮮側と内地側とから査することにして、略朝鮮語を精通した内地人と日本語に精通した朝鮮人の中から委員を選んで、周到な査を遂げたのである。此の審査は約二年で終了したが、全體の解說が完結したので、大正四年の七月から解說文の修正に取掛り、一面には言葉をカードに記入し排列の順序を定め、大正六年の十二月に一旦稿本が出來上つたのであるが、更に其れを廣く朝鮮の學者及朝鮮語の專門家に質すことになつて、翌年の一月から二十名に近い委員を設けて審査を遂げたのである。其の審査が大正八年の三月に終了したので四月から印刷の準備をして、十月から印刷を始め、本年の三月に漸く出來上つたのである。(未完)

發行所 合資會社 京城日報社 京城太平通一丁目
印刷人 小川三吉
發行兼編輯人 良田山…
振替貯金口座 京城三〇〇番
電話番號 長六千九番 二百六千九番

大觀
論陣堂々新年號の偉觀

◇新大統領ご排日問題の將來……侯爵 大隈重信
◇現代社會問題の社會學的意義……文學博士 米田庄太郎
◇勞農露國の母と子供……山川菊榮
◇宗教の發生的作用的考察……早大教授 田中王堂
◇食糧問題の解剖……法學博士 河田嗣郎
◇大思想家の腦底に映じたる古今の理想鄕
プラトンの理想國、モーアのユートピア、フイヒテの鎖國的商業國、フーリエの幸福の宮殿……法學博士 田中萃一郎
ベラミーの回顧、モリスの無何有鄕……慶大教授 高橋誠一郎
ウエルスのモダン・ユートピア……早大教授 五來素川
ブルドンの理想國……早大教授 中島愼一
ユートピアの八階を脱離する……安部磯雄
……早大教授 井箆節三
……帆足理一郎
◇獨逸旅して……小泉信三
◇東京市の疑獄……鬼谷子
◇創作 文壇の花形が特に本誌のために心血を注ぎて寄稿したる雄篇傑作
◇尾花の際……正宗白鳥
◇畫餅……上司小劍
◇ある年の瀬……宇野浩二
◇鞭……小川未明
◇風の死……細田民樹
◇田舍女の傘……藤森成吉
◇日逃避……谷崎精二
◇改造のたるべき文藝の使命
◇新時代と文藝……金子博士
◇デモクラシーの誕生……賀川豐彥
◇我が文壇に與ふ……土田杏村
◇藝術の社會的使命……如是閑
◇文學と豫言者……厨川白村
◇微笑(詩)……百田宗治
◇友人の隱藝……
◇民衆娛樂―大阪と東京の比較研究……帝大講師 權田保之助
◇惡魔と天使の東京見物……生方敏郞
◇土を愛する村……若山牧水
◇東洋の衣裳せる若き女……新井勝利
定價金貳圓五拾錢 東京京橋區…大觀社

伏見宮殿下ご御染筆 揮毫 無數
大隈侯元老大臣府縣知事貴衆兩院議員諸學校長實業家等多數閣下紳士の御贊助
一身之守 護一家之至寶
明治天皇御真影 裏面明治神宮謹刻
國民必携品特許得始發賣
萬難を排して臣民塗炭の苦を救ひ、百戰百勝國威を四海に宣揚し給ひ、御聖德古今に冠絕せる 先帝の御眞影を謹刻の意義ある記念章を奉持し其御餘光に浴すべし本品は玩弄的のものと異り本邦彫金界の第一人正五位海野美盛先生原形○明治神宮御寶劍製作家佐藤美榮先生齋戒沐浴謹製の尊重すべき美術品也
記念章見本……細紐サフ付(箱入) 實物大
(表面) (裏面) 明治天皇御神像
特價 一號(純金) 二號(純銀) 三號(金着) 四號(合成金)
賜 今上天皇陛下、皇太子殿下御嘉納
伏見宮、朝香宮、東久邇宮、賀陽宮各殿下始多數貴紳御買上得光榮
明治天皇陛下 昭憲皇太后陛下 御對額面
御聖像銅地、純銀張、額椽本蠟色塗中板桐柾中央金紋章附 百面限り特價金參拾圓 送料金壹圓
東京市京橋區銀座通京橋際 株式會社 東京美術館
甲乙得難に至急御申込者限領布

商業登記公告
支配人選任 …二川文治
クリスマス及び歳末贈答品
十二月十六日ヨリ クリスマスデコレーション
化粧品、婦人用化粧具、商品券、ランプ……
大阪屋號
京城本町一丁目 ライオン製粉機抱動機
大正式製粉機

世界的大飛躍を見よ

改造新年號
新年號文藝大附錄
◇暗夜行路(六百枚の長篇)……志賀直哉
◇或る學者の妻……正宗白鳥
◇ある一組……野上彌生子
◇一日の素盞嗚尊……武者小路實篤
◇球根……吉村冬彥
◇湖風……里見弴
◇黃娘……佐藤春夫
◇秋山圖……芥川龍之介
◇或る富豪の夢……坪内逍遙
◇五山……
講談
◇一休和尚……堺利彥
◇郡兵衛の走……白柳秀湖
◇苦悶の象徵……厨川白村
◇顏の歷史……賀川豐彥
◇新國民主義……吉江孤雁
◇プロシアの都會生活と都會藝術……昇曙夢
◇自己の要求……有島武郎
◇列國及社會革命家評傳
◇日本社會運動の人々……堺利彥
◇英國社會運動の中心人物……加田忠臣
◇米國の勞働首領……鈴木文治
◇伊國左傾運動の諸將……新居格
◇革命渦中の婦人……山川菊榮
◇獨逸革命の中心人物……逸名氏
◇佛蘭西社會運動の人々……石川三四郎
◇ソヴエツト・ロシヤの指導者……室伏高信
◇米國職業野球團對早慶野球批判
◇新思想家の見たる東京市の根本的改造と其最適任の市長候補
◇濟世の誠意救國の功利……卷頭言
◇ラツセル評傳……室伏高信
◇中產階級滅亡論……山川均
◇小工業と社會主義……小泉信三
◇農業の社會主義化……法學博士 河田嗣郎
◇日本の經濟生活を改造する道……法學博士 堀江歸一
◇現代社會の階級分析……文學博士 米田庄太郎
東洋一の大雜誌
愛國心の功過 バートランド・ラツセル
改造社 東京芝區…

增訂 朝鮮風俗集
內地旅行に付年末年始の禮を欠く 田中友吉
內地旅行に付年末年始の禮を欠く 成清竹松

穀價暴落と農民の影響

比年昇騰の一途を辿りし穀價が財界不況こ共に一大轉換期に入り暴落に次ぐる暴落を以てし米價の如き最高五十一圓を唱へしもの昨今二十圓に落ち込める現狀を觀ては何人も其農村經濟を脅威し農民を窮狀に落入れたることは否定し難き事實なり殊に朝鮮に於ては昨夏旱魃により窮況に陷り創痍愈ゆるに遑なく今年亦もや財界不況に加ふるに米作豐年によりて此の慘落に逢着す農家は眞に泣き面に蜂なる觀あり試みに其窮狀の程度如何に就き例を鮮內旱害の最も甚だかりしと云ふ京畿道にとれば去る十五日より開始されたる本年度第一期地租納收の狀況及金融組合の回收狀況の二方面より觀察せんこす京畿道管內本年度第一期地租調定額は六十萬四千六百卅五圓にして之に對する收入濟み額は十一萬四千三百廿九圓なり此の步合一割八分九厘に當る之を昨年度の收納步合二割五厘に比するに一步四厘の減額なり更に詳細に管內各郡の收納步合を前年同期收入步合に比すれば左の如し

	本年收入步合	前年同期收入步合
高陽郡	、〇二一	二、〇二一
廣州郡	、一三三	、〇九六
楊州郡	、四八二	、〇五〇
漣川郡	、〇七四	、二二〇
抱川郡	、〇一四	、二〇二
加平郡	、〇五一	、二四四
楊平郡	、〇五四	、三二二
驪州郡	、一〇三	、二八三
利川郡	、三八〇	、二七二
龍仁郡	、一九五	、三三二
安城郡	、一三〇	、四八四
振威郡	、一四七	、〇一六
水原郡	、五五一	、二八六
始興郡	、二五五	、二二四
富川郡	、二五七	、一八八
金浦郡	、一四三	、三六八
江華郡	、〇四七	、二六七
坡州郡	、〇四四	、〇六七
長湍郡	、〇五七	、三三八
開城郡	、〇一〇	、〇四二
平均	、一八九	、二〇五

以上の如く平均率に於てこそ昨年度に比し僅に一分四厘の減額なるも多くは郡別に見れば二割內外の減額を示せり

次ぎに金融組合が農家に對する貸出し額及び其回收の狀況より農家窮況の如何を見るに某當局の談によれば回收難は當然なりこ豫期せり然しながら金融組合の理事の用意周到なる地方及び組合員の訓練よろしきを得たる者は期限に至りて必ず貸金の返金をなすも直に借り替へをなすか又は半額もしくは三分の一は之を借り替るを常例こせり之は昨年度に於ては見られざりし現象なり。訓練宜しき地方にて既に斯の如し他は推て知るべしこ之を以ても如何に農家の懷合の苦しきかを想察するに足る試みに本年度京畿道管內金融組合の農家一人當り貸出し額を昨年同期に對比するに左の如し

本年末　九七圓四〇　昨年末　六三圓七〇

又米及び大豆に對し貸出せる一人當りを對比せば本年末は七十七圓なるに對し昨年末は十八圓五十錢にて五十九圓の大差を示せり偖昨年度京畿管內農家一人當り平均收入額は四百圓內外なりしが本年度は百二三十圓內外に減少せり即ち收入に於て三分の一に減額し貸出は高額に增加せるは如何農家窮狀甚だしきか想察に餘りあり最後に當局者が昨年の旱害救濟資金の貸付回收を今後二年間猶豫せるは機宜の策にして又朝鮮農村疲弊の實證を裏書せるものなり

帝國議會成立

貴族院

第四十四議會は二十五日を以て召集せられたり貴族院は午前八時純無所屬黑田帶刀氏を先頭に各議員續々登院し出席總數三百一名あり午前九時德川議長開會を宣し後抽籤を以て議員の所屬を定め九時五十五分一旦休憩其間に各部に於て部長理事の互選をなし十時再開書記官より部長理事の氏名を報告し是れにて貴族院の成立を見議長より政府並に衆議院に通告する旨を宣し十時十分散會せり

衆議院

此の日衆議院は午前六時半宇都宮選出議員植竹龍三郎氏を先頭に各代議士續々登院し十時振鈴を合圖に各議員議場に入り議長は新に議席に著きたる補缺選出の福島縣選出の石川淳佐賀縣選出の石川三郎の兩氏を紹介し滿場拍手を以て之を迎ふ夫れより各部別室にて部長理事の互選を行ふべく十時半休憩十一時再開部長理事の選擧をなし十一時三十分散會是にて兩院共全く終了せり（東京電話）

上院議員數 各派所屬別

二十五日議會召集の當日貴族院各派所屬議員數左の如し（東京電話）

研究會　百四十五名
公正會　六十五名
茶話會　四十五名
交友俱樂部　四十三名
同成會　二十九名
純無所屬　なし
計　三百二十七名

公債借入金計畫

大正十年度一般會計の增額各省事業費の財源に充つるため公債及借入金左の如く確定せり

一般會計の分

道路改良修繕費　四,〇〇〇,〇〇〇圓
高等諸學校創設及擴張費　五,七〇〇,〇〇〇
電話擴張費　三四,四〇〇,〇〇〇
電信擴張及改良費　九,八〇〇,〇〇〇
合計　五四,二〇〇,〇〇〇

特別會計の分

帝國鐵道建設及改良費　九八,〇〇〇,〇〇〇
朝鮮に於ける起債支辨の事業費　三五,五〇〇,〇〇〇
臺灣に於ける起債支辨事業費　一六,五〇〇,〇〇〇
樺太に於ける公債支辨事業費　五,〇〇〇,〇〇〇
合計　二〇九,二〇〇,〇〇〇

なるも此內約二七,〇〇〇,〇〇〇圓は借入金によりて充當し一般に募集せざる見込なり右の外大正十年度臨時事件費一〇〇,〇〇〇,〇〇〇圓にして之が財源は借入金により一般募債にはならざる筈なり（東京特電）

各省の新事業費

陸軍省

騎兵二年在役實施に要する經費
經常部　一,〇二一,四五三
臨時部　一,〇五三,〇〇〇
計　二,〇七四,四五三
外臨時部增額一,六八二,三九五にして既定繼續費追加十年度以降に支出するものなり

六週間現役制を一年在役に要する經費
經常部　二,二二四,六六一
臨時部　一二七,四六一
計　二,三五二,一二二

軍馬補充部大山支部を朝鮮に移轉するに要する經費
經常部　一五六,七五四
臨時部　一,五六九,三二一
計　一,七二六,〇七六

植民地在勤者に給する加俸增加
經常部　五九〇,八四〇
臨時部　……
計　五九〇,八四〇

朝鮮國境地方在勤者に給する特別手當
經常部　二三六,三四四
臨時部　……
計　二三六,三四四

朝鮮師團營繕費及初度調辨費
經常部　……
臨時部　二,九六九,〇〇二
計　二,九六九,〇〇二

憲兵營舍營繕費及初度調辨費
經常部　……
臨時部　二,六二一,七六〇
計　二,六二一,七六〇

國防整備費
臨時部　一,三七一,七七三
計　一,三七一,七七三

要塞整備費
臨時部　一,六〇四,一九四
計　一,六〇四,一九四

海軍省

植民地海軍加俸及海軍俸給令に附屬する經費
經常部　一七八,〇六二

海軍工廠事業費
臨時部　四〇〇,〇〇〇

物價騰貴による既定繼續費年割額增加
臨時部　一一五,二八五,三三二

軍艦製作費追加
臨時部　一〇五,〇五〇,一二二

馬港要港部改良修築費追加
臨時部　六〇〇,〇〇〇

旅順要港部改良修築費追加
臨時部　五〇,〇〇〇

等既定繼續費を追加して大正十一年度に割當支出するものなり

外務省

張家口領事館設置に干する經費
經常部　三八,六六一
臨時部　一八,〇〇〇
計　五六,六六一

（金額計數符合せざるも來電の儘を掲す）

安東領事館に干する經費
經常部　一〇〇,〇〇〇
計　同

在安東鮮人取締に要する經費
經常部　四六〇,八一七
計　四六〇,八一七

司法省

調查機關設置に關する經費
經常部　一六,一五〇

地方裁判所支部設置及支部擴張にする經費
經常部　七八,七八六
臨時部　七,五〇〇
計　八六,二八六

區裁判所出張所設置に干する經費
經常部　二五〇,一〇〇

文部省

社會教育施設に干する經費
經常部　一三三,二五一

小學校教員一年現役服役に干する經費
經常部　四九八,〇〇〇

實業教員養成に干する經費
經常部　六五,二五〇
臨時部　七,五〇〇
計　七二,七五〇

直轄學校々舍創設改築費
臨時部　[illegible]

京都帝國大學臨海實驗所設置に干する經費
經常部　二一,三五〇
臨時部　一三,〇〇〇
計　一八,〇〇〇

京都帝國大學物價騰貴による地質學部經費追加
臨時部　八四,三一八

九州帝國醫學部醫院改築費
臨時部　一六〇,〇〇〇
（二項總括）計　四八〇,〇〇〇にて大正十年度以下三ケ年間に繼續支出するものなり

九州帝國大學物價騰貴による農學創設費追加
臨時部　四〇〇,〇〇〇

私立明治專門學校を直轄こするに要する經費
經常部　一五七,〇〇〇
（二項總括）計　一,七五〇,〇〇五にして大正十年度より十ケ年間に支出するものなり

農商務省

金檢局設置に干する經費
經常部　七九,七四八

貿易事業に充當する諸機關設置に干する經費
經常部　五九,三〇〇

開墾獎勵費增加
臨時部　二九〇,〇〇〇

米穀特有法調查に干する經費
臨時部　八〇,〇〇〇

（電文不明）調查に干する經費
臨時部　四一一,九七二

海外漁業獎勵費增加
臨時部　一四〇,〇〇〇
（二項總括）計　二九〇,〇〇〇にして大正十年度以降三ケ年間に繼續支出をなすものなり

遞信省

大連線及樺太線航海補助
臨時部　一〇,〇〇〇

大野岬燈臺新設費　三四,〇〇〇
（二項總括）計　六八,〇〇〇にして大正十年度より三ケ年間に支出するものなり

長距離無線電信局設置に干する經費
臨時部　一八二,〇〇〇

各派代議士會

政友會

政友會にては廿四日午後二時半より本部に於て議員總會を開き出席者原總裁以下貴衆兩院議員三百餘名野田顧問幹事長開會の挨拶を述べ會長に奧繁三郎氏を推し廣岡幹事長の挨拶あり岩崎幹事より特別議會後に於ける會務を報告する處あり總裁指名の委員會役員を發表し院內總務代表大岡育造氏院內幹事代表龍野周一郎氏の挨拶ありて議員總會を了り引つゞき代議士會を開き岡崎邦輔氏を會長に選定し各派交涉會其他に關し川原總務より報告あり更に議會提出案に關する規定を決定したる上全院委員長常任委員長理事は幹事に一任するに決し次いで黨費增加に關する承認を求め三時半散會せり

國民黨

國民黨にては二十四日午後二時より本部に於て代議士會を開き犬養總理關總務鈴木幹事長前川政務調查會長古島一雄濱田國松の諸氏をはじめ所屬代議士二十餘名出席西村丹治郎氏を座長に推し普選につきて協議の結果普選同盟會の二案を基礎こして憲政會に交涉する事こし關直彥植原悅二郎大口喜六三氏を委員に舉げ三氏は直に交涉のため憲政會に赴き次いで市町村制府縣制郡制改正を提案すべきや否やにつき討議の結果治安維持法新聞紙法こ共に前回同樣の議案を提出するに決し院內幹事其他の役員は二十五日院內に於て發表する事に決定し三時半散會せり

庚申俱樂部

庚申俱樂部は二十四日午後二時より精養軒に於て代議士會を開き若尾、上村、松田三幹事以下十餘名出席若尾幹事より會務の報告あり松田幹事より豫算內示會の經過を報告し緊急議案文起草委員の人選は幹事に一任する事に決し會則の變更につきて意見の交換あり門戶開放の意味に於て其間三名以上の紹介者ある場合は人格上非難すべきものならざる限り入會を許す事こし吉村氏の脫會に就ては氏は幹事の一名でもあり殊に創立者なる關係もあるを以て之を思止まらしむる事こし四時半散會せり（東京電話）

二代議士脫黨

庚申俱樂部の飯塚、山邑兩氏

庚申俱樂部の飯塚春太郎、山邑大三郎兩氏は脫黨するに決し飯塚氏は憲政會に山邑氏は政友會に入會すべく之がため同俱樂部は交涉團體こしての資格を失ふ事、なるべきを以て松田三德、若尾璋八の兩氏は二十四日午後一時政友會本部を訪問し廣岡幹事長に會見し其諒解を求め飯塚氏の補充こして純無所屬の三輪市太郎氏を入會せしむる事こし山邑氏は一月廿日政友會に入會する事こし之に依りて同俱樂部は辛うじて交涉團體たるの資格を維持し常任委員の割當を得る事こなりたるが一月二十日山邑氏の補充をなす筈なり（東京電話）

日米兩國の離間

策する勞農政府

莫斯科發行ラステタ紙は最近莫斯科過激派幹部會に於けるレーニンの演說を掲載せり其一節に曰く世界革命の實現は未だし現下荒廢せる露國の經濟を回復せんには外國資本を利用するの一途あるのみ現下日米の感情疏隔を一層擴大せんこす又アルハンゲルに於ける森林租借はブルジョアに此地一帶を與ふることなく恰も將棋盤の如く點々區劃して割讓せんこ欲す租借はブルジョアに對する平和に非ずして戰鬪繼續なりこ云々（莫斯科電報）

問題の加州知事

を訪問した清瀨代議士

政友會の清瀨代議士は加州知事を訪問したが生憎不在であつたので秘書官こ會談した同代議士は加州土地法案採擇の原因を爲したる排日事情は奈邊から生じたかに就て各方面から材料を蒐集して居る同氏の談に依れば若し米國が在米日本人に對し米國人こ同等の權利を附與する意志があるならば日本は必ずしも日本人排斥に反對はしないだらう吾人は在米日本人が如何なる時に於ても歸化權を與へ且其の希望に依つて土地の所有若くは借地權を與へらるべきものこ信ずるこ（桑府電報）

同盟更新と英國

英國海軍中佐ベレーアス氏は日英同盟再開に關し明年六月帝國議會を開き此の問題こ共に漸次徹底的になりつゝある日米海軍競爭問題を審議する迄は何等實質的に處理する所なしこ云ふ保障を求めたる處首相ロードデョージ氏は答へて曰く政府は既に此問題に關して自治殖民地政府こ協議したる上にて處理する事に意見一致し居れりこ（倫敦二十三日發電）

日本代表引揚

國際聯盟會は既報の如く十二月十八日を以て閉會したるが英佛伊代表は十九日林、目賀田代表は二十一日何れもゼネバを引揚げたり目賀田男は倫敦に滯在の上多分米國を經て歸國の途につくべく三浦公使も歸朝する筈なり（東京發電）

邦人全部拘禁さる

ブルームよりの來電によれば二十三日重立ちたる在住日本人は白人有力者に對し特設裁判所判事及警官の立會を求め會見を行ひたり而して在住日本人今回の異動につきて極力辯護し且つ將來の秩序を維持するため日本人側は全力を盡すべき事を約したり裁判官は之を諒こし沿岸地方の秩序維持は其の必要に應じて如何なる手段をも講ずる場合ある、しこ言明せり之がため白人百八十人以上は軍隊を組織して警戒に當り日出に至る方日本人は白人こ離れ一の假舍に收容され日沒より日出に至る間は外出する事を禁止されたり今回の異動により日本人側の拘禁者三十名以上に上りたるが白人中には日本俱樂部の閉鎖、集會禁止、異動者放逐を強要し且つ海軍當局に對し至急軍艦を派遣せん事を要求したり（シドニー廿三日發電）

慘澹たる赤色政治

高倉少將の土產話

ウエルフネを最後に引揚げ十四日朝入港の鳳山丸にて敦賀に入港せる高倉哲少將は上陸後語つて曰く極東共和國成立後の施政は全く共產主義にして即ち食料品及び被服類の大部分は徵發せられ男子も亦徵發せられて種々なる雜役に使用され農產物は耕作者の自家用を除く外悉く政府に沒收せられ尙政府より發行せる食料切符はあれごも何分極端なる物資缺乏の爲め之れを求むるこ不可能の狀態に在り我國の期待せる緩衝國の問題も到底其の効果を望み難し而して首腦者たるクラスノシチコフは豪奢たる生活を爲し其の邸宅には各種の酒類は勿論珍奇の品々所藏されあるを以て怨恨を抱く者少からず其の演說の如き漸く不信用を購ふに至れり彼は武力を以て反對異論者の抑壓方針を執り何等理由なきに舊將校たりし故を以て慘殺せらるゝ者少く共一個月四十名を下らずこいふ云々（敦賀電報）

寒、蘭國交斷絕

今や所ごの白凡て人は武裝し居れるも未だ發砲するものなし然れごも今後尙は形勢を持續するに於ては或は流血の慘事を惹起するやも知るべからず旭へ住民の言ふ所に依れば日本人は一番の喧嘩好きなりこ威張り居れり夫れ故日本人の其殊珠……海陸を封鎖し孤立せしめて總ての援助者より遮斷することを命ぜり（二十三日倫敦電報）

山東問題經過公表

國際聯盟總會の終了こ共に北京政府は山東問題……

山東牛輸出ご米國

支那政府の山東牛輸出禁止は其の輸出を以て多大の打擊を與ふる……急ぎつゝあり（東京特電）

露領の漁業權擴張

……ル灣よりデストリーに至る間の管理權を獲たるを以て本邦の漁……

……れも即日施行の筈なり

支那の炭坑經營

日本には許さぬ方針

奉天支那官憲は從來滿鐵より撫順石炭の供給を受くる契約なるも近來其の供給不十分なるに鑑み今後は奉天省にて有望なる炭坑は支那側單獨にて經營し日本側の採掘出願はなるべく許可せざる方針に決し差當り京奉線を經て開平唐山等の石炭を移入しつゝあり（奉天電報）

石炭採掘權獲得

廣東の支那紙に依れば前廣東政府こ英國商人この間に資本金一千萬元を以て廣東煤坑有限公司組織契約本年四月締結され該公司は今後卅年間廣東全省の石炭採掘權を獲得せりこ、前督軍莫榮新氏は其の報酬こして一百萬元を得る約あり既に其の一部を受領せりこ傳へらる（廣東電報）

常平倉案可決

專賣法は否決さる

常平倉外二案に關する調查特別委員會は二十三日午後二時より永田町首相官邸に於て開催前田委員長以下各委員出席最後の討議をなしたるが結局米穀專賣法自治的米穀專賣法案米券倉庫案等は目下の狀態にては實行不可能なりこの理由を以て否決せられ常平倉は多少の修正を加へて可決し午後六時散會せり其結果總會を來年一月中に開會して議案を討議する筈なるが通過を見たる曉には政府は議會に提出するの運びこなるべしこ（東京電話）

開墾豫定地

三萬町步

農商務省は開墾地調查事業の結果本年度に於て全國に亘り三萬町步（此內田圃一萬五千町步畑地一萬五千町步）を得る見込なるが開墾事業に使用する農業勞力に就ては不景氣の爲め失業者增加したるを以て之れに充つべく農商務當局は此の方針にて努力しつゝあり（東京發電）

航空獎勵規定

廿四日公布

二十四日の官報を以て航空に關し左の如き規定公布せられたり（東京發電）

第一條　航空局長官は民間に於ける航空の發達を計るため本令により每年度豫算の範圍に於て金品を授與する事を得

第二條　左の各項の一に該當するものには賞狀並に賞金又は賞品を授與す
一、航空史上に發達の功勞ありたるもの
二、航空機操縱者にして其技術優秀なるもの又は優秀なる航空用機器の製造に從事したるもの
三、航空に干する共進會及競技會の開設に盡力したるもの

第三條　第二條の賞狀並に賞金又は賞品を受くべきものが死亡したる時は之を其遺族に授く

附則

本則は公布の日より實施す

朝鮮歲入豫算

官業收入減少の影響
總督府當局の苦心

總督府來年度歲入豫算は其の大綱一應平凡なり即ち其歲入の多くを豫定收入の外に一般會計補給金及び公債に求め新規事業を起さず一般人民の負擔に待たざりしを以て文化的新施設施行の困難なる歲出に比すれば編成に多大の苦心を要せざりしなり然れごも租稅及官業並官有財產其他歲入は多く的確なる見込を爲すには非常なる苦心を要し歲入見積りの杜撰は直に豫定計畫に狂ひを生じ延ひては面倒なる問題を惹起するの虞あり殊に來年度にあり一般經濟界不況の影響を受け自然增收を見越す事困難なる事情ある等にて收支は成る可く內輪に見積る必要あり先づ歲入は地租の千二百萬圓官業及び官有財產收入の二千二百萬圓驛屯土賣却金四百萬圓印紙收入七百萬圓驛屯土收入の三百六萬圓等を主なるものこすべきが就中官業收入は九年度の見積に比し多分の減少を示すべし即ち林廳平壤鑛業所官鹽等は木材燃料の激落需要減退等にて九年度六百五十萬圓の見込みは十年度に於て約六掛けに減ぜざる可からず其他專賣局取締の勵行に原因して九年度六十三萬圓も十年度には豫算こして計上する能はざるべく發行稅亦半減すべし僅に取引所稅の新興に依つて百萬圓を新に增加する豫定にて其他は公債金三千五百萬圓及一般會計補給金一千五百萬圓を以て新規事業費を賄ふ事こし出入のバランスを保たんこするものなり

十年度朝鮮豫算說明（續）

監獄增築

十年度に於ける法務局監獄課の施設の大部分は主こして九年度より繼續事業たる監獄の新設增設なるが九年四月より管刑廢止に伴ふ獄舍の設備こして中九年度に於て二百二十萬圓支出され來年度に於て一百十五萬五千四十六圓計上され之れに依りて各監獄の新增築は殆ご完成さるべし其の主なるものは本舍全州、永登浦、海州、新義州等の各分監が本監に陞格し新に金泉、安東外二個所に分監を江原道江陵外二個處に出張所新設さるべし是等擴張に伴ひ職員多數增員さるべく看守教習所の擴張こ共に教習生增加に其設備こして一萬七千圓計上されたり。又京城鍾路拘置監は明年度に於て廢止され未決因は悉く西大門監獄內に新築されたる拘置監に移さるべきを以て同所裁判所間護送の爲め自動車一臺購入さるべく從來看守等……

法務施設

法務局の裁判所に關する新施設は今回新に裁判所出張所（羅南、馬山、三箇所）を新設し地方法院支廳に檢事五名を新任すべく監獄外に警備電話を連絡架設する等の被服料は四千餘圓なりしが今回五十圓に增額し且監獄に通譯生三名增員の費用計上されたり

土地改良補助規定

廿七日官報にて公布
補助金額は三割以內

朝鮮總督府の產米增殖計畫事業の一なる土地改良事業は土地改良課新設後着々進捗しつゝあるが之に伴ふ土地改良事業補助規定は廿七日附官報を以て發布せらるべしこ。右に關し當局某氏は曰く『新規定は全文十五條より成り開墾乾拓に**三割以內**の補助金を交附し事業の獎勵促進を期するもので補助金は左記三項の事業に對して交附するものである

一、畓の灌漑設備の改善をなすもの
一、田を變換して畓こなすもの
一、畓以外の土地を畓こなし海面水面等を埋立若くは乾拓して畓こなすもの
一、前に之に附屬する排水防水等の施設道路の築造等をなすもの

の補助の割合は前記第一項に二割以內、第二項に二割五分以內、第三項に三割以內の金額を交附するのであるが
一、前記第一、二項事業の三十町步未滿
一、第三項事業の十町步未滿
一、第一二三項の二以上を併せたる事業の三十町步未滿
の場合には補助金は全然交附されない又其工事豫算額五千圓未滿の場合も總て交附されない事こなつて居る尙補助金は工事の爲に支出したる費用の中より素地の買入代金及び其利子を控除したるものに就き豫定の工事金額を決定すべく其交附率は總て工事の豫算額に補助するものに非ずして精算制即ち決算補助である事は論を俟たない該補助金の交附は工事完成後に交附するを原則こせるも公共團體に對しては特に其完成以前に支給する事が出來るこ云ふ除外例を設けてある之こ同時に從來此種事業の申請其他の屆願は管轄地方廳を經てゐたが今度は直ちに正本を送附し其副本は管轄地方廳へ送附する事こなつたので事務が餘程進捗するであらう尙今日迄實施しつゝあつた水利組合補助規定中補助金交附に關する部分は廢止される筈である』

漢銀業績良好

漢城銀行にては本月末日を以て當期の決算を締切るべきが業績は金利の終始高率を維持したる爲め未曾有の好調狀態にあり唯今後の推移見込調立せるにつき準備に多くを割き配當は年九分の据置ならんこ

元山の道議員

二十日附元山道評議員西田常三郎、船谷要介、佐藤直太郎、李澤鉉の四氏任命せられたり（元山特電）

裁判所定員改正

朝鮮總督府裁判所職員定員令改正の件は十八日附勅令第五百六十七號を以て公布されたるが其の要旨左の如し

▲高等法院長勅任一人部長勅任一人判事勅任又は奏任六人▲高等法院檢事局檢事長勅任一人檢事勅任又は奏任二人▲覆審法院長勅任三人部長勅任又は奏任六人判事奏任二十三人▲覆審法院檢事局檢事長勅任又は奏任三人檢事勅任又は奏任六人▲地方法院又は地方法院支廳長勅任又は奏任四十二人▲地方法院及地方法院支廳判事奏任百四十八人部長奏任九人▲地方法院及地方法院支廳檢事正勅任又は奏任八人檢事奏任五十二人

高等官俸給令

高等官俸給令改正の件は勅令第五百六十五號を以て十八日附公布せられ高等法院長以下改正せられたり

辭令（二十日附）

朝鮮總督府檢事　遠藤浩祐
依願免本官（東京發電）

易損品注意

從來荷主に於て大貨物鐵道託送に際し易損品に對し取扱ひ注意の目標を附せざる向あり取扱ひ上不便からざるのみならず荷主に於ても亦不利益なるべきを以て今後此種荷物に對しては洩れなく附箋を希望する旨鐵道局に語れり

人事消息

▲野村滿鐵社長　都合にて二十八日東京出發延期
▲島安次郎氏（滿鐵理事技術部長）廿五日夜入城廿六日朝發東上
▲大崎莊作氏（咸北道技師）二十五日發東上
▲岩瀨健三郎氏（專賣技術部長）二十四日午前十時發列車にて赴任
▲久保京管局長　二十五日發歸憩の途
▲兵頭操氏（朝鮮銀行奉天支店長）二十三日夜京城不知火へ引籠靜養中
▲有賀光豐氏（殖銀頭取）大阪東京方面に出張中の所二十四日夜歸城

歲末金融（上）

無事越年

低迷壓は朝鮮にも可なりに本春突如として襲來せる財界の變動は及ぼせり即ち米穀、滿洲粟、綿絲布支那麻布等の重要商品孰れも慘落を演じ加ふるに銀行業者の警戒引締こ相俟つて財界の逆調、內地資金の流入杜絕の爲め朝鮮銀行券は收縮の一方に傾き四月より七月に亘つて金融は逼迫し金利は騰貴し財界の前途頗る暗澹たるものありたり、然るに將來復活期に入ると共に取引は……

稀有の閑散

……月以降例年穀類棉花の出廻期に入つても相場の軟弱に制せられて出廻捗々しからず資金の需要も自然不振となり十一月末現在の各銀行預金貸出金を前年同期に比較すれば預金は二千五百萬圓の增加貸出金は三千四百萬圓の減少……

資金の潤澤を見る

に至れるより金利も幾分軟弱の氣配こなり預金の如きも高率のは歡迎せられざる狀態こなり斯つて十二月十五日現在に於ける歲末の狀況を觀察するに米は稀有の豐作を告げ相場は變らず不味を呈せる爲當業者は一般に前途を警戒して買出しを手控へ注文取引の範圍を出でざる商備なるこ農家も安價で備みの……

多く當用口の取引

を除けば過ぎず。大豆も滿洲物の安値に押されて漸落の經路を辿り更に棉花は米綿の安値こ棉絲の低落に伴ふ原料棉の荷開へで相場は極度の低落を招き出廻不振なめたり、一方輸移入方面に於ては綿絲布類は內地……

小賣取引が

……へるのみにて一般的に見れば矢張り仕入賣行共に面白からざる狀態に在るより十二月上半期の如きも移出一千萬圓移入九百萬圓と云ふ例年の期に不似合の不況を示せり

打擊多き產業界（上）

財界變動の朝鮮產業界に及ぼしたる影響

總督府鑛務課長　黑木吉郎氏談

鑛業

時局以來物價暴騰銀價等の昂騰により沈衰に陥りたる朝鮮鑛業界は大正九年に入り財界の變動に伴ひ一層の打擊を受け著しく各種鑛物の出願減少し稼行鑛山の休止鑛業相踵ぐに至れり今出願の狀況を見るに本年中（九年に於ける

出願及許可

件數並に不許可其他の件數は十二月十七日迄なるも假に之を總件數こして比較）の出願は一千百十九に達し前年に比し九十七即ち一割弱の增加を示せり而して右出願の鑛種別を見るに總出願の約八割三分は石炭にして其他の鑛物に在りては砂金の四分強金銀銅鉛亞鉛鑛の三分強金銀鑛の二分強を除く外、一分內外を示すに過ぎず而して石炭出願の優勢なるは鮮內需要炭量の增加輸入

炭價の昂騰

等朝鮮石炭鑛業の前途有望の趨向を見込みたるに依るものこ認めらる更に本期間に於ける鑛業權の新規設定は三百六十五にして前年に比し九十七即ち二割一分弱を減少せり鑛業權設定以外の不許可及却下の處分並に拋棄及許可失効等は三千七百三十四件に達し前年に比し一千百四十五件即ち四割四分を增加せり是れ財界變調の結果許可を受くるも指定の期間內に

登錄の申請

を爲さずして許可効力を失したるもの及び出願を拋棄する者等著しく增加したるに因るものにして未曾有の現象なりこす次ぎに生產狀況を見るに各種鑛山ごも廢止休業するもの多きを加へ從つて著しく生產額に減少を來せり唯鋼鐵に於て增加を見るは兼二浦製鐵所の設備完備し製品を出せるに由るに外ならず主要鑛物の生產狀況を概觀すれば左の如し、

金は時局以來物價騰銀の昂騰に依り著しく生產費增加したる爲め生產不引合に陥り前年來小鑛山の休業廢鑛するもの多く主要鑛山に在りても亦等しく經營上打擊を蒙り

事業を縮小

せるもの少からず即ち忠南林川鑛山、黃海道遂安鑛山、樂山鑛山、樂山鑛山、平南三德鑛山、平北龜城鑛山、安東鑛山、昌城佛人金山、雲山金鑛等何れも本期間に於て事業を縮小したり只慶南統營金山、黃海道栗浦金山、平北宜川金山等は從來の如く事業を繼續するあるも之れ特に運搬の利便こ鑛石品位良好なるもの、致す處にして一般の金生產は

日に非なる

有樣なりしが此の傾向は財界の變調により更に甚だしく加ふるに至れり

鐵鑛業

而して鐵石產出の減少に加へ銅價の暴落は遂に鮮內唯一の久原製錬の事業中止を見るに至れり本年四月以降金融梗塞の爲め事業經營難を招くこ共に各種生產事業の不振に因る需要の減少に伴ひ市價低落を告げ遂に內地及滿洲に於ける

製鐵事業の

縮小又は中止せるもの尠からず之れが爲め原料の供給者たる鐵鑛山は甚大なる打擊を蒙るに至れり即ち利原鐵山の如きは使役人員の約九割を解雇し三菱製鐵株式會社所屬各鐵山は事業を縮小し僅に銀山面鐵山、載寧林面鐵山、大串面鐵山及下聖面鐵山等を除く外又內地の三菱製鐵所及兼二浦製鐵所に賣鑛せる安岳鐵山並に本溪湖煤鐵公司、兼二浦製鐵所及び輪西製鐵所に賣鑛せる价川鐵山も亦

事業を縮小

せり唯農商務省所屬戰爭、殷栗の二鐵山は八幡製鐵所の原料礦石を供給するものなるが故に依然豫定の事業を繼續しつゝあり

平北の警備員慰安會

邑內の鮮人競ふて贊同

近時平北道上流方面に於ける警備機關漸く充實するに至りたるより從來國境を蹂越し擅に鮮內に侵入して良民に危害を加ふる不逞鮮人も其行動の自由を失ひ犯行の餘地なきに至りたるより今や賊影稀に見るの狀態こなりしを以て地方民は安定を得るに至りたるが高山鎭面長は斯の如きは全く身を生死の間に處して克く國境警備の任に當れる警察官の努力の賜なりこし內鮮人有志こ相謀り慰安會を組織し以て吾人の救主たる警察官の勞を犒はんこし本月十三日面民に對し其趣旨を說示したるに多數の面民も其計畫を贊し立處に八十余圓の醵金あり尚多數の申込者ある狀態なるが此擧を聞知せる隣邑の鮮人も之に倣はんこする傾向ありこ喜ぶべき現象こ云ふべし（新義州）

道評議員

全南

二十日附を以て任命せられたる全南道評議員左の如し（木浦）

木村健夫▲玄蕃澤▲松田德彥▲金衛玉▲金鍾振▲田坂延次▲金[illegible]▲金文通▲尹定鉉▲黑住猪太郎▲朴明陽（以上官選）▲村上直助▲崔相鉉▲李光秀▲丁秀泰▲高雨杜▲高夏吉▲金斑昇▲朱基璿▲徐丙奎▲申淑休▲李[illegible]▲崔基福▲白珂寓▲宋[illegible]▲閔丙昇▲崔文▲[illegible]方民平▲[illegible]

江原

二十日任命された江原道評議員左の如し（春川）

李根學▲徐相悳▲曹寅永▲金斗宗▲朴仁遠▲崔明履▲金根培（以上民選）

多助▲島通利▲西谷炳畝▲金鶴楨▲在榕▲[illegible]▲川中竹一▲[illegible]▲久武常夫▲崔錫圭▲李忠雄▲李時榮▲宋宅英▲金泰浩▲咸在榮▲李敦承▲李根宇▲金東鎬▲張錫均▲金東夏▲鳳▲金泰東▲全景煥▲閔泰植▲崔鍊▲李斗鎔▲洪在翼▲金基玉▲朴普弼▲李泰鎬▲金恭斗（以上官選）

消費方面萎縮

商勢無活氣

米價の暴落は朝鮮に又銀塊の激落は滿洲に各影響甚だしく今秋來の

商品界不況

は消費階級の萎縮にありこ曰はざるべからず朝鮮こしては米價暴落の結果收穫米を賣るも多くの代價を得難く又賣らんこするも餘りに安きため躊躇の振合あり從つて購買力減殺は止むを得ず京城こ地方こを問はず商人中尙高値時代の商品を藏置せるもの稀ならず之等の商人は到底財界景氣の好回近きに來らずこ觀念し漸くに處分の意味より損失を見切つて時價放賣をなさんこするも買人乏しく且つ中間商人の疲弊は安んじて商品の消費者

階級異動

に就き離し新事情あり從つて商人の更始一新も困難の筋合にあり貸狀右の如きにつき銀行筋は貸出の回收を急がず自然時期待ちの姿にあり當分商勢の活況は見難きもの、如く觀測せらる

朝鮮水產試驗所ご設立費

殘額寄附募集

既報の如く釜山牧の島瀛仙埋立地に設置せらる、事に決定せる朝鮮水產試驗所は敷地買收の件につき一時行き惱みの態なりしが二三志の居中調停により土地所有主松原、正木の兩氏この妥協なり無事買收を了せるが右買收費は三萬六千餘圓にして其中一萬五千圓は三ヶ年に等分し五千圓宛總督府の豫算中より支出し殘額二萬一千餘圓は釜山府の負擔こし之れを廣く釜山府內在住有志者の寄附に俟つ事こなし依つて本田府尹は廿三日午後二時より府廳樓上會議室に釜山の有力者約四十名を招き具體的寄附金募集方法に付き協議を凝らせるが席上財界不況の折柄各個人の寄附に依らず其全部を釜山府にて負擔すべしこ主張するもの或ひは元來該敷地は當民間役所が個人に讓却せるものなれば民間撤廢こ同時に其の財產を引繼ける釜山府が當然賠償的支出をなすべき性質のものなりこ消筆上より論ずるもの或は前回の協議による內一萬圓を釜山府の支出に俟ち、殘額一萬一千餘圓は、水產關係及牧の島在住有志を主こし其が殘額は一般釜山府有志の寄附に依り豫め個人の寄附金高を內定すべしこの說等紛出せるが結局前回の協議に多少の修正を加へ先づ以て能ふ限り水產關係業者を主體こし府民一般の寄附を募り殘額は釜山府の召集こし總額の全額より之れを控除したる不足額は一時金融機關より借入る、事こし寄附勸誘掛當其他一切を協議金を以て香椎商議會頭に一任する事に決し四時過ぎ散會せり（釜山）

朝鮮郵便所長

朝鮮では嚆矢

平壤局區內に於て初めて任用

黃海道遂安郡栗里郵便所長

廿一日より黃海道遂安郡栗里に新に郵便所が設置され郵便及貯金事務の取扱ひを爲すこさ、なつたが同時に之が所長には今回朝鮮最初の鮮人郵便所長こして同地居住の禹丙兆こいふ人が任命された氏は性質溫實にして眞摯而も事に當つて精勵恪勤一般より將來有望の人材を以て目せられてゐる蓋し同地の如き多數の朝鮮人を相手こする郵便所長こしては適任であらう又氏の如き人物を拔擢して斯かる直接公衆に接する事務に當らしめた當局の措置は洵に機宜に適つたもので將來鮮人啓發上得るこころ尠からざるは言ふ迄もあるき所であらう

暮の西鮮

京義線平南を巡りて　地方の景氣さ不景氣（三）

平壤支局　中堂

縱横から見た兼二浦

此處も亦年末の事こて各商店の大賣出は云ふ迄もない、年末こ云へば思ひ出さる好況當時の兼二浦も今は殆ご別個の土地であるかの樣な感がする然し兼二浦の生命たる三菱製鐵所も一時は事業の縮小を闘り財界不況の折柄同地にこつては一大打擊であつたが幸ひに一時の旺盛時に比しては極めて貧弱ながらも兎に角今日まで幾分たりこも事業を繼續し損て、加へて最近に至り八八聯隊の編成問題の餘恵を受けて作られた鐵は何れも鐵板こなつて移出さる、樣になつたこ云ふ好材料を得た爲に製鐵所は漸く活氣を呈するに至り延いては市況に多大の好況を齎したこ云ふここは同地の爲誠に欣幸こせなければならぬ、然し何處も同じ財界不況の餘波を受けてゐる、今の時代に斯うした暮にたゞこれだけでは俄に景氣が良くなる譯ではない、矢張り一般商家の賣行きも旺盛時の狀況に比べるこサッパリお話にならないもの、あることは云ふ迄もない、それかあらぬか歲末こは云ふもの、何處やらに淋しい感がせぬでもない、ソレから例の問題こなつた面協議會員選擧違反事件は兎に角一先づ著いた先づ無事に濟んだこ云は濟んだが濟まないのは會員間の問題である、こ云ふのは此の事件に關係のなかつた人達は苟くも地方の名譽職に就く者が假ひ事實不起訴になつたからこて之れほごの事件を起し而且假ひ一時でも拘禁さる、樣な人達ご席を同じうして公事を議するなごは我々こして好ましからぬこだご云ふので結局事件に關聯した人達が退くか自分達が退くか此際何れかに處分したいご云ふので面長の立場こしては誠に苦しい境になつて來てゐる、扱この納まりはごうなるか土地が土地だけに可成重大な問題こ云はねばならぬ、次ぎに目を轉じて先づその地の景況の標準こもいふべき花柳界を一瞥するこ此處も斯うした不景氣な時節柄だけに餘り殷盛でもない樣で町も郷もただお正月を待つより外に仕方がないご云つた風な有樣で何處を怎う騙け廻つた處で心から浮き立つて來るやうな普もしないのは無理からぬここ、云はねばならぬ

米價暴落防止ご決議

既報の如く全北の有力者二十餘名は去る二十日裡里に會合し米價暴落防止策に關して協議し其の結果左の數項を決議したるが更に近隣農民は勿論各米產地の米商にも移牒し同一步調に出んことを慫慂すべしと（裡里）

一、投賣中止を實行する事

二、右中止實行期間は向ふ三ケ月間

三、米價最低一石金參拾貳圓程度を保持を期する事

四、第二項中止期間中に第三項價格を見ざる場合は更に第二項の期間を延長するものとす

五、全部に對し未決諸事項を徹底周知せしむる事

六、役員買師は均資に依るものとす

七、有目的を達する爲め金融の途を講ずる事

大同江の氷上渡涉

二十三日より

大同江の氷上渡涉始まる數日來の酷寒にて大同江結氷し二十三日より米十人島の渡涉開始せるが本年は昨年に比し八日遲く例年に比して十日遲れ居れりこ尙二十三日の最低氣溫は氷點下十五度なりしこ（平壤）

中鐵賃金改正

一月一日より

朝鮮中央鐵道株式會社にては明年一月一日より一哩に付並等五錢特等七錢の割に旅客運賃を改正實施すべきが大邱より各驛の乘車賃金左の如し

驛名	特等	並等
東村	二八	二〇
牛月	四九	三五
清泉	七七	五五
阿陽	一、〇五	七五
學湖	一、二六	九〇
永川	一、五四	一、一〇
林浦	一、八九	一、三五
阿火	二、一七	一、五五
乾川	二、四五	一、七五
西倉	二、九四	二、一〇
金丈	三、二二	二、三〇
土方	三、五七	二、五五
安康	三、八五	二、七五
扶助	四、一三	二、九五
浦項	四、四八	三、二〇
[illegible]山	四、六二	三、三〇
慶州	三、〇一	二、一五

聯隊に流感

平壤七十七聯隊に流行性感冒七十六名發生せり（平壤）

道議員辭令交附

廿日附を以て慶南道知事より道評議會員に任命せられたる大池忠助、迫間房太郎、香椎源太郎、文尙宇の四氏の辭令は二十一日釜山府廳へ到達したるより十三日本田府尹は夫々辭令を交付したり（釜山）

常議員選擧

安東商業會議所常議員天野源二渡邊喜八郎兩氏辭任に付二十二日午後一時より公會堂に於て議員總會を開き右補缺選擧をなしたるが荒川六平大原清逸の兩氏當選したり（安東縣）

研究會發會式

安東商業會議所の提唱にかゝる安東商況研究會の發會式は二十二日午後二時より安東公會堂に於て開會されたるが何等纏まりたる議事なく第二回を來年一月二十日頃開會する事に決定して散會せり（安東縣）

朝鮮材木總會

朝鮮材木株式會社第三回定時株主總會は去る二十三日午後五時より第二銀行樓上に於て開會したるが當期の成績は財界不振の爲に木材界閑散なりしに拘らず純益金三萬六千五百六十二圓三十四錢前期繰越金五千百七十二圓七十六錢合計金四萬一千七百三十五圓十錢の成績を示し其處分方法左記の如く決定したり（新義州）

一千八百五十圓法定積立金▲五千圓別途積立金▲六千圓固定財產償却▲一萬四百圓使用人退職慰勞金及賞與金▲五千四百圓役員賞與金▲二萬一千二百五十圓株主配當金（年一割七分）▲二千四百三十五圓四十錢後期繰越金

天安繁榮會

天安にては幾度か繁榮會なるものあり其後一時中止の姿なりしも土地の開發につれ地方官民の希望により再興すること、なり會長には神田京南鐵道支配人を推し其他夫々役員を選擧したるが先づ第一著手こして市內電話の架設を期し次いで電燈問題も遠からず協議するに至るべしと（天安）

東亞木材總會

東亞木材株式會社の定時總會は二十五日午後一時より安東公會堂に於て開催せり（安東縣）

證券商品納會

安東證券商品株式會社の本年納會は來る二十八日の前場限り納金こする由（安東縣）

安東鐵工總會

安東鐵工株式會社第三期株主總會は去る十八日公會堂に於て開會當期の成績は財界不況の爲め一萬二千六百七十四圓八十六錢の缺損を示したるも前期の繰越金を控除したるを以て結局一千六百七十四圓八十六錢の缺損こなれり（安東縣）

釜山歲末警戒

釜山署にては例年の通り歲末有り勝ちのコソ泥、萬引掏摸等の盜難を防止せんが爲め非常巡査を召集し廿五日より各町交番ご連絡を保ち警戒を嚴にすべしこ（釜山）

安東の聖誕祭

安東日本基督教會及び日曜學校主催にて二十五日午後六時より安東公會堂に於て聖誕祭を執行すべく各種の催しあるべしこ（安東縣）

仁川の聖誕祭

日本メソヂスト仁川教會にては二十五日午後七時より仲町仁川ホテル樓上に於て大にクリスマス祝賀會を催せしが同夜は同教會附屬の日曜學校生徒の對話、對唱、音樂合奏等十數番の餘興あり盛況なりき（仁川）

普通校學藝會

新義州普通學校にては二十四日正午より同校內に於て兒童の學藝會を催し各學年級の唱歌、對話、朗讀、話方等あり多數父兄も參觀して非常の盛會なりし（新義州）

機關車に故障

二十三日朝京城を通過釜山に向ふべき急行第六列車は[illegible]間にて機關車に故障を生じ約三時間遲延せしを以て大門より別に右列車を特發運轉せしめたりこ

●平壤署の武術納會　平壤署にては廿二日午後一時より武術納會を開催したるが署部員補術判員こして約二十幾組の試合あり引續き五人拔き等の催しありて午後四時盛況裡に閉會した（平壤）

●新見分隊長の招宴　安東憲兵分隊長新見英雄氏は二十三日午後六時より官民數十名を官邸に招待し忘年會の意味を以て宴を張りたり（安東縣）

●益田支部長送別會　今回轉任した元京城鐵道運輸支部長に榮轉したる元釜山陸軍運輸部長益田新一氏の送別宴は來る二十八日午後六時より釜山鐵道ホテルに於て港友會の例會を兼ね開催の筈

公會私會

●工藤知事張宴　廿四日午後六時平壤ホテルに於て[illegible]

●京城局忘年會　[illegible]

●憲兵隊記者團招待　[illegible]

●竹村警部送別會　[illegible]竹村警部の爲め磯川有志は二十四日夜送別會を開けり

茶話

[illegible]朝鮮警察の任に當るべき警察官は[illegible]

中學校　高等女學校　實業學校　入學受驗準備書

○受驗者必携虎の卷！是非御一覽あれ

全國男女公私立中等學校入學試驗　算術模範答案集
紙數三百數十頁　定價金一圓　送料二錢　書留九錢
○好評嘖々の本書を御覽になりましたか

全國男女公私立中等學校入學試驗　讀方模範答案集
紙數二百數十頁　定價六十五錢　送料書留五五厘　書留九錢
○本書を讀まねば合格は困難

中等學校入學試驗　讀方　は之れ丈け知れば合格出來る
第三版出來　定價金八拾五錢　送料八錢
○出るくコンナに歡迎を受けても困る

誤り易い算術問題とむつかしい算術問題
第三版出來　定價金八十錢　送料八錢
○本書を手にして勉すれば人は必ず合格します

中等學校入學準備　日々の練習
○門　戊辰先生著　定價金六錢　送料八錢

復習と受驗　各科勉強の仕方　一名中學校入學秘訣
○中等學校入學準備は目睫の間に迫れり。此時本書の公刊は實に入學に悲惘の感あり。
○豐島師範女子高等師範學校教諭　河野奈良女子高等師範學校訓導　共編

小學五六學年用　自習辭典
定價金壹拾　送料十二錢

發行所　東京市牛込區[illegible]町四番　南光社　振替東京五七五七　電話番町一二四四

男も女も知つて置くべき　人を引附ける座談の秘訣

▼男女の交際、人を說落す方法、談判交渉、借金の取立其他社交一切の秘訣を網羅す

▼男女の交際　[illegible]

◇發行所　東京麹町區飯田町二の六六　振替東京四〇四三五番　三光社　店本

婦女界　新春特別號　男女出世物語號　本日出來

一人一癖（人物短評）▲鼻のお掃除…都河生▲頭の餘裕…千葉生▲敝衣垢面で…中村生▲珍談の出色…ふたば▲困つてる癖…ひさの▲矛盾の衛生…石井生▲私の生命…菊子▲呆然と歩く…しげ子▲朝寢坊の辯…井上生▲[illegible]…坂戸生

◇お待兼ねの新年號が出ました。本誌の豫約募集は實に豫想外の大成功で、本誌も全く前例のない大部數を發行しました。[illegible]

家庭の整頓（畏くも皇后陛下が御使用の思召しを以て拜謁を賜はりし老先生の話）…棚橋絢子

先づ汝の缺點を知れ…鳩山春子

現代思潮の歸結と女性…高島平三郎

新らしい男女と倫常の復古（武者小路實篤の新しき村の感想）

我が婦人修養大會に於ける有益なる三大講演の速記。

原稿紙十五枚二百圓の短篇小說發表
一等當選　郊外の家（賞金二百圓）
二等當選　順造と美代子（賞金百圓）

良人の出世　秋子の出世　物語
榮譽ある今日迄の涙の奮闘汗の努力　是賞金百圓の名篇
▲洋畫家の夫を海外に送るまで…澄子▲小出世の記念邸宅を新築して…薫子▲文展入選の繪を描く迄の良人…彰子▲化學研究に沒頭した夫の出世…孝子▲長男が年俸六千圓の高等官に…浪子▲苦學して博士と成り歐洲留學…梅子▲准教員が獨學で高等官五等に…茂子

名望家を出した我が郷里
偉人傑士が郷土に於ける德望と、偉大な感化
▲東郷元帥誕生地の我が鹿兒島…延子▲南文部次官を出した國旗の村…巴子▲金原明善翁を出した我が郷里…悅子▲女乞食に感奮した我が石井翁…正子▲尼港のペテロ島田氏の奮闘談…沖子

本誌獨特の有益な主婦讀物
▲一家一年中の栽培暦…ゼイワイ生▲正月向お料理の珍膳…木村利根子▲民間療法＝乳癌の秘藥＝…[illegible]▲自動車運轉手の家計…[illegible]▲簡易な二種の絞り染…小栗道治子

○近頃流行する着物の着方…井村延子
○米國製の重寶な洗濯用品…山野千枝子

家庭小說　片かげり（作者が最も自信ある一生面を拓いた小說で、愛讀者渇望の新作）…大倉桃郎
世界名作物語　此悲慘（ユーゴーのレ・ミゼラブルを巧に抄譯した有名な哀話悲慘）…久米正雄
挿畫小說　愛の焰（文壇の大家が匿名の傑作で、眞に物思はする清新な小說）…[illegible]
繪物語　勾當內侍（新田左中將の戰死も知らず內侍が奇しき運命に弄ばれる大悲劇）…[illegible]
長篇小說　思ひ妻…小栗風葉
▲誠哉は遂に實父の面前に於て[illegible]意見を述ぶ。傍には妙齡の佳人あり。

新年大附錄
口繪　春裝（三頁大額面用）…鰭崎英朋
習作　秋…有島武郎
小說　狂へる女…徳田秋聲

文壇の權威たる三先生が近來會心の靈筆眞に迫ると、三大英傑先生の艷筆に成る麗人美目を奪ふ時代の大繪附錄

新年附錄　天授秘樂民間療法
▲是れ家庭常備の重寶な冊子（多數の秘方を集め拾ひの實驗發表）
▲特價六十錢（稅共三錢半）▲半年分稅共三圓六十錢▲一年分特別號共[illegible]
新年號　傳說物語號　東京牛込　婦女界社　振替東京二〇二八八

外科　產婦人科　耳鼻咽喉科　井水醫院
仁川本町三丁目（北島藥店前）　電話六七番
入院隨意　岡山醫學士　井水柳軒

資本金　五千萬圓
積立金　貳千五百萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城府本町二丁目　電話一八五番、六一三[illegible]　振替貯金京城[illegible]
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

天皇御名代として 東宮御閲兵 陸軍始觀兵式に

大正十年一月八日陸軍始觀兵式には天皇陛下葉山御用邸に行幸中なるを以て皇太子殿下御名代として同日午前九時三十分東宮御所御出門代々木練兵場に行啓あらせらるべき旨二十四日仰出されたり但し當日雨雪又は强風の場合は行啓御見合相成るべしと（東京電話）

淺間山爆發續報 東西二里の所に 熔岩落下して大火災

內務省着電＝二十四日午前九時三十分吾妻郡中の森警察分署よりの報告によれば前夜十時より淺間山東西二里の所に於て溶岩落下し火災を生じ目下熖々盛に燃つつあるを大前駐在所より望見せり而して災害地には危險のため踏査に赴くを得ず人家なるや山野なるや不明にして午後十時迄降灰盛にして傘をさゝねば戶外に出づる能はざる狀態なり（東京特電）

人心の惡化を歎き 可憐なる民生を 救濟すべく蹶起せる 朝鮮貴族中の有志 近く其の具體案發表

昨年の騷擾以來一般の人心は常に不安の念に驅られ殊に金融の枯渇は生活の脅威を受け此儘にして推移せんか由々しき **社會問題** を惹起するやも圖られずと心ある者の共に憂慮に堪へざる處なるが貴族中の有志は何等かの方法により精神的にまた物質的に救濟するの方法を講ぜざるべからずとなし種々講究中なりしが此程に至り具體的方法成立したるも未だ二三未備の點あり未だ發表の運びに至らざる模樣なるが愈準備成り次第活動を開始する由右に付

某貴族語る 『昨年の騷擾後一般人心は一變して如何なる程度にまで惡化するやら殆ど想像が出來なかつたので非常に憂慮した然し惡化と云ふけれども其實十中の八九分までは生命財產の安全を期し難き有樣に危惧の念を抱いたのである。而して犯法は日々益々多く世は恰も修羅の巷と化し去らんとする勢ひであるから此際何とかして此の可憐なる **民生を救濟** せねばならぬと考へたが扨て手の著け樣がなかつたのである。それで最も親交ある某々貴族中の有志と謀つて吾れ／＼は吾れ／＼の力の及ぶ範圍に於て何等かの方法を講じて見やうではないかそれには一般的では何の効果も無いから最も緣故の深く自己の墓參又は墓地附近の人民と接觸して其の覺醒を促し輕擧妄動をせぬやうにするも一方法であらうと

押し寄する 惡風潮は如何ともすることが出來なかつた現今では多少頽勢に傾いては來たが强盜四方に彷徨する有樣で決して油斷は出來ない然し此儘推移するのは我が朝鮮民族の一大不幸であるから何等かの方法を講ぜねばならぬと考へて居るに際して恰かも某有志の訪問を受け其意見が一致したので急に着手して見ることにした何れ近日中に **具體的發表** をすることが出來やうと思ふ然し其結果に至つては何とも申されないが幸ひに江湖の後援により萬分の一にても効果があるならば滿足である云々』

船客歸來 ヤツプ島遭難 松山丸にて

南洋ヤツプ島に於て擱座したる小倉丸の遭難船客八十五名は、二十三日午後八時入港横濱港の日本郵船杉山丸にて、歸來せり（横濱發電）

假政府の手先 取押へらる

平北道義州郡古城面龍山洞中學烈（二九）は本年六七月頃より上海假政府の聯絡機關となり上海より安東縣某所に密送し來る不穩文書を鮮內地に持込みつゝある不逞の徒にして當地方警務官憲に在りて之れが逮捕に苦心し居りしが遂に去る二十日自宅に潜伏し居る所を新義州署員の爲めに取り押へられたり（新義州）

漢江結氷す

漢江兩岸は本月初旬の寒さより稍結氷し始めたるが二十三日來の峻烈なる寒氣の爲め二十五日朝に到り殆ど結氷したるも猶淺氷の個所少からざるを以て當分の中人馬の交通は危險なりと云へり

侍天教兩派の合同 不成立經緯（下） 經濟問題や役員問題が禍して 殘念ながら此の始末 子爵 宋秉畯氏談

經濟問題と云ふのは金君が忠淸南道の雞龍山……李朝五百年にして亡び鄭氏代りて王となり雞龍山に都すと云ふ樣な **馬鹿な說** のある……に宏大な建築を始めて居つたらしい然るにもどし金が充分あつて工事を始めたのではないらしいので仕事はさせた賃金其他の支拂は滯ると云ふので大工や人夫などがワイ／＼騷ぐと云ふので金君も大分困つた模樣である、それで金君は嘉會洞の侍天教總部の會堂を抵當にして海東銀行から **五萬圓の** 借款を起したものだ是れも實に馬鹿なことをしたと思はれるのは內一萬八千圓は現金を受取つたけれども殘りの三萬二千圓は幽靈株を摑まされたものだ例の上海か何處かで捕まつたと說のある沈相翊君が專務の時分に株で持つて居ると今は不景氣だが後では必ず儲かると **說かれた** ものか先生此の株を引受けたものだ銀行には五萬圓借りたことになつて居るので利息は五萬圓に對する分を拂はねばならず大分窮したやうだ其れが爲めかどうかは知らぬが金君は私の是迄世話して來た堅志洞の侍天教本部の會堂の名義書換へを申し込んで來たものだ金君の考へでは嘉會洞の方より堅志洞の方が中央で第一 **場所柄に** 於て段が違ふから嘉會洞の擔保にしやうとしたのではないかと思はれる實は此方から合同を申込んだ問題であるから大概の無理は聞くことにして幹部連も抑さへて來たが問題と云ふのは堅志洞の方の名義書き換をして若しも金君が銀行に擔保にでも入れやうものなら大事な故容九氏の **祭を行ふ** ことも出來なくなり氏の靈に對しても申譯がないので此事に就ては幹部連も中々承知しない。それで種々協議の結果嘉會洞の會堂を引拂つて堅志洞に移り今後は堅志洞で祭祀其他の事を取行ふことにして今年の水雲師の記念日の祭から堅志洞でやることに相談が纏まつて地方から **約八百名** の會員が入城したやうな次第であつたが其日になると今年迄は矢張り嘉會洞でやると云ひ出したので本部の幹部連は少からず不快に考へたのであるも一つは役員の問題であるが第一私の大敎主と云ふのが問題になるのであるけれども合同すれば私は大敎主を辭して仕舞ふ積もりであつたから **別に問題** はないが先方の主張では一端全部の役員を廢して新に役員を設けようと云ふのであつた本部の方では大敎主が二人あるのは困るけれども役員は兩方是迄の通り存置しても差支ないではないかと主張し是で大分議論があつたやうな次第で中々事が六ヶ敷い **斯麼次第** で私も困つたがね此方から持出した問題だから成るべくならば解決して見やうと考へて居つたけれども金君の方からこう出られては仕方がない兎に角金君は下手なことをしたものだ本部の云ふ通り堅志洞の會堂で祭祀を取行ひ役員も其儘にして置いて漸次整理しても差支ないのを惜しいことをしたやうなものだ今となつてはどうも仕方はあるまい』

寄贈の圖書殺到して 忙しい京城圖書館 總督府を始めとして名古屋東京方面からも多くの寄贈 館長は金允植氏

過般開館式を擧行した京城圖書館では昨今寄贈圖書の購入又は寄贈圖書の受付けに館員一同テンテコ舞の形である本圖書館が成立すると同時に總督府では日本百科辭典、哲學大辭典をはじめ五百部餘りを寄贈して以來同館長金允植氏は秘藏の古書二百餘卷を又補正顧問氏は栗谷全集三十六卷、益齋集三卷、陳龍科說一、渡機新編三、沖齋集五卷、松岩集四卷、雲瑞集五卷等合計三百四十冊を寄附し又文獻備考五十卷忠武公全書七卷等百三十五冊の保管を託し目下在庫品七千餘部に達した又尹寬求氏は二千圓、尹益善、天道教教會、金寬煥氏等は各一千圓宛を寄贈し其の基礎益鞏固となりつゝあるが京城圖書館開設を知つた內地方面からの寄贈も多く名古屋熱田町四通寺より正法眼藏布數六卷其他東京眞理學院阪東宣雄丁未出版社會文館等からの寄贈が頗る多い模樣である同館の職員は左の如く定まつて居る

▲館長金允植▲館監尹益善李載崑▲館司尹寬求金寬煥金顯鶴

●幼稚園の冬休み 南山の幼稚園は二十六日から冬の休みとなるので二十九日午前十一時から可愛い坊ちやん嬢ちやん方を一堂に集めて先生から冬休み中の心得などお話しがありましたそれから先生方のご趣向になつたおみやげ入りの小箱を一つ一つ戴いて嬉しげに歸路についた

クリスマス

▲日本基督教組合教會（南山洞）二十六日クリスマスの祭典に當りて京城內にある同派の教會に於ては同日聯合して南山洞の京城教會にて式を擧げそれより大人子供約五百名の一大行列を組み手に〳〵心の表象に十字架と平和の鳩とを組み合せたる小旗を持ち樂隊の先頭にしサンタクロースの贈り物を滿載したる車とサンタクロースに扮したる者とを引き各派の教會を訪問する由

南山莊情話（10） みゑ子の戀 未だ見ぬ世の夢と諦めて辛い淚の雫 裏山松には風の凪

『まア富塚さん、貴郎でしたの隨分暫らくでしたわねえ』

襖を開けて客を認めるなり、みゑ子は斯う云つて、如何にも懷しさうに、しげ／＼男の顏を眺めるのであつた。

南山莊の一室に、富塚と呼ばれた男は、唯一人乾雲丹をつまみながら盃を傾けてゐた。

『本統に暫らくだつたね』と自分の盃を盃洗で洗ぐなりみゑ子に差した。

『時にひなちやん、先日Kさんが來たツてねぢやないか』

みゑ子は心持ち顏を赧めたが

『ね見ねてよ。今もお座敷だと云ふから、もしかKさんぢやあるまいかと心配して來たんですわ、そしたら貴郎だつたんだわ』

『話も仕ないで逃げちやツたッて本統かい？』

『ね。』

『どうして逃げるんだい？ケーさんが態々逢ひに來るのはよく／＼の事だぜ、實は今日僕はケーさんから頼まれて來たんだ、ケーさんの心持だけでも聞いて貰はうぢやないか』

富塚は數島に火をつけながら、頭垂れて膝の上でハンカチーフを弄んでゐるみゑ子の、くツきり白い頸足を眺めて、煙を輪に吹いた。

富塚とケーとは親しい友達である、ケーは美惠子と言葉も交ゆる事無く、暗い心を抱いて水原に歸つてから、此儘別れて仕舞ふ事が如何にも本意無く且罪が深いやうに思はれるので、自分の偽らぬ感情を詳しく手紙に認めて、みゑ子の許に出したのであるが、其返事さへ三日經つても來ないので、委細を富塚に打明けて自分の心をみゑ子に傳へて呉れと頼んだのであつた。

富塚はKの近狀とその誤解であつた事を述べてから、

『Kさんは何もひなちやんと昔のやうになつて呉れると云ふのぢやない、今迄君にも隨分苦勞をかけた事があるから、今後は兄妹になつて相談對手になりたいと云ふんだ、今ぢや少からぬ借金を背負つてゐるとの事だから、その幾分なりとも輕くしたい、そして其の栗谷と云ふ學生と夫婦になりたいと云ふのなら、及ばずながらその方にも盡力したい、と云ふのだ今茲に二百圓持つて來た、僅かだけれどこれもKさんが君に對する眞心の結晶なんだ、何にも云はないで受け取つて呉れないか』

男は冷れた盃をぐつと飲み乾して再びみゑ子に差すと、みゑ子は熱いのを三杯立ち續けに呷つたが、眼から淚が潸々と溢れた。

『富塚さん！折角ですが、其のお金は貴郎の方へ仕舞ひこいて下さい、今更Kさんから其麼お優しいお言葉を聞くと、私は此の儘消えて仕舞ひ度いやうな氣がします。

Kさんも見ぬ世の夢と斷念めて下さい、私も夢とあきらめます、今更兄妹になつて頂いたつて、却て私の心を苦しめる計りです。其麼事被仰るのは私に死ねと被仰るのも同樣です。

さ、もう其話は止して陽氣に騷がうぢやありませんか』

みゑ子は突然湯吞茶碗に熱いのをなみ／＼と注いで、ぐつと呑乾し。

『長い間、辛い夢を見ました、是も浮世ですわね』

と淋しさうに笑つた。

裏山の松には木枯の風が徒らに騷いでゐた（をはり）

金曲銀曲

▲今迄自分の弟子藝妓と兎角の噂や評判の種を蒔いた京城三券番の長唄師匠杵屋正太郎は三四ケ月前から姿が見ねなくなつた▲漂然として去つて行方不明となり悠然として舞ひ戾つて稽古を始める事今迄に一再に止まらない此人の□風とでも云ふのか誠に醜い話だ▲最近又々京城に舞ひ戾つて行くからと內地から關係者へ宛て手紙を送つて來たさうだが▲あれじや稽古を受ける藝共迄も張合ひがない▲本人も男なら睨れた義理じやない花柳界での談▲松葉席の市駒は如何なる心願があるのか五錢の穴明き白銅を日に一個づゝ溜めることにして居る▲それでお座敷に出てお客の顏さへ見れば『旦那はん五錢の穴明きお見んなはれ』▲或る宴會の席で此の手を食つたお客まるで狐に誑まされたやうな顏して『…穴錢溜めて何うするんだ』と訊くと市駒の曰く『何うしやしまへんがな、やけど日に一個づゝ溜めると月には三十出になりまつせ……』と澄したもの、

オトキバナシ 稻荷堂の石狐　井上三郎

『退屈で仕樣がないな。』

稻荷堂の石狐の一匹が一匹に向つて言ひますと

『俺も隨分退屈だ。』と一匹の石狐も言ひました。その日は冬のやうな暖かな日でありました。

『一番お相撲でも取らうかね？』

『さうだね。それも面白からう。』

『お正月前で忙しいと見ねて、參詣人もない。こんな暇な日にはお相撲でも取らなくちや退屈だよ。』

『さうだ／＼、これ二番お相撲を取つて見よう。』

二匹の石狐はお堂の前へ下りて行つて

『さあ一番。』

『コイショー。』

と取組みあつてお相撲を取りました。

『强いね、ヨイショ／＼。』

『さあ投げるぞ』

『あゝしまつた。』

コロリと一匹の石狐はお相撲に負けてコロリ轉がりました。

『もう一番來い。今度は負けない。』

『好し來た、又投げてやらう。』

手四つに組合つて、ヨイショ／＼と言ひながらお相撲を取つてゐる二匹の石狐の後から

『ウム、どちらも强い、私が行司をしてやらう。』

と被仰つたのは、いつの間にか其處へ見物に來ておいでになつてゐたお稻荷樣でありました。そしてお稻荷樣は

『ハッケヨイヤ、殘つた／＼。』

と行司をお始めになりました。二匹の石狐はお稻荷樣の行司を受けながら、一生懸命にお相撲を取りました。勝負は小刻勝つた石狐が又勝ちとなりました。

『石の獅!』とお稻荷樣は勝つた方の石狐に勝名乘をお上げになつて

『さあ、今度は私に二匹向つて來い。私が行司をしてゐたら、私も一番取つて見たくなつた。』

と被仰いました。

『それでは一番取りませう。投げても構ひませんか。』

『構はないとも。遠慮なく投げて御覽！』

お稻荷樣はお笑ひになりながら、兩手をパッとお開きになりました。二匹の石狐は一緒に飛ついてお稻荷樣を投げ飛ばさうとしたが、どつこいなか／＼お强くて投げ飛ばすどころかあべこべにころり／＼と投げられてしまひました。

『負ました。』

『お强いのには驚きました。』

二匹の石狐はお稻荷樣に投げられて、頭を掻きながら言ひました。

『お前達もなか／＼强い。さあ、もう一番取つて見よう。』

『はい取りませう。』

『今度は負けません』

と二匹の石狐は右左からお稻荷樣に組みつきました。

『ヨイショ。』

とお稻荷樣は又々二匹の石狐をお投げ飛ばしになりました。

『とても叶ひません。』

『又負けました。』

『もう一番取らないか。』

『さうですね。もう一番取つて見ませうか。』

『好し、もう一番！今度はきつと勝ちますよ。』

と二匹の石狐がお稻荷樣に飛びかゝらうとする時、石段を上つて來る參詣人の足音が聞ねましたから、お相撲は止して、お稻荷樣は祠の中に二匹の石狐は祠の傍へ!!

不逞漢逃ぐ 武器を捨て

[illegible]し遂に附近松林中に於て双方砲火を交ふるに至りしが賊徒等は敵せずとや思ひけん[illegible]郡富豪にして現に本道々參與[illegible]黑鄧方に於て奪取せられたるも[illegible]のなりしと（新義州）

クリスマス

[illegible]ル樓上にてクリスマス祝會開催講堂に於てクリスマス祝會あり當日のプログラムは次の如し奏樂、讚美歌、挨拶、歡迎の辭、開會の辭、讚美歌、おはなし、歌、二部合唱[illegible]までの盛況であつた出席者多數殆ど立錐の餘地なき[illegible]

[illegible]前十時より日宗兒童倶會を催す[illegible]年會を開催し[illegible]先生の『百萬圓の花嫁』の[illegible]

一、新題未定　高元植　二十七日午後七時より九時まで　一、心佛及衆生本[illegible]

[illegible]師午後七時クリスマス祝會プログラムには[illegible]メソヂスト教會（旭町二丁目）[illegible]

[illegible]院に入院加療中の處遂に逝く四十六歳を一期とし二十三日九人の子女を殘して永眠した葬儀は[illegible]途中行列は[illegible]から元町二丁目本願寺にて執行した[illegible]

▲三等三百七十三名▲二十三日夜入港[illegible]一等（三名）[illegible]

請負公告
一、京町道路局部改修工事
右來十二月二十七日午前十一時入札ス
希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

公告
仁川食庫株式會社は大正九年十一月廿五日株主總會の決議により解散したるに付同社に對し債權を有せらるゝ人は大正十年一月廿五日迄に請求の御申出相成度若し前記期間內に御申出無之時は其債權は淸算より除斥せられ候條此段公告候也
大正九年十二月　仁川倉庫株式會社
代表淸算人　吉田秀次郎
同　加來榮太郎

▲萬年筆修理▲ 白金付替
▼完全即時修理 但し遠方は到着三日以內
▼新品と價賠償
▼新品萬年筆交換に應ず
京城太平通一丁目　岩本出張所

京日案內（番外）

陸送 春川利川忠州提川方面へ地行 運送取扱
京城水標町　丸江運送組　電話二四五九番

ほねつぎ うちみ くじき
一切の治療御依賴に應ず
明治町　柔術道場

▲恩給年金御立替　即時
左に移轉す　京城古市町二五
呉服洋服裁縫工場　江州屋本店

自働車 箱型幌型
最新式優等車新品同樣格安中古品數臺有下記へ御照會ヲ乞フ
京城南大門通四　自働車附屬品商　ユニオン商會

家寳賴山陽先生筆
御希望の方は五字の至急讓渡し度し
電話一四二二番へ

外勤社員募集
市內黃金町二（印刷出版業）
東亞出版會社

內地人女給仕採用
希望者履歷書携帶至急來談アレ
京城南大門驛前　內國通運株式會社

ベルベット石鹼
▼歳暮大賣出し
全國到る處第一流の小間物化粧品店及び諸雜貨店に就き御購求被下度奉希上候
製造元 神戶
日本リーバーブラザース石鹼株式會社

商標 忠
お臺所改造の第一歩と
ふじ忠醬油
御愛用を乞ふ
釀造元　大田町本町二丁目　辻 [illegible]之助

新荷到著
△京華用特製防寒靴紳士學生用各種特製ゴム底ヅック表裏毛附
△販路擴張ノ爲特價提供
價格一足一圓廿錢より
MI トン靴
神戸 エムアイ商會 靴部
御注文ノ節ハ見本及代金御送附ノ上御申越被下度候次第運賃御負擔ニテ御送付申上候御取引希望ノ方ハ大邱エムアイ商會出張所へ乞御照會
エムアイ商會出張所　大邱弓町二十二番地　常松商店
振替大阪五〇二四七（本店）京城八四五七（大邱）

外科 皮膚科 瀬戶醫院
京城旭町二丁目（旭三丁目）
醫學士　瀬戶潔
（診察夜九時迄）電話二四九八番

銘酒 福美人 菊美人 發賣廣告
歳末迹數日と相迫り申候處今回弊舖を左に設け右取扱販賣開始仕り候今や西條酒は日東第一の銘酒として名聲嘖々たるものに有之先進同業者をして驚嘆せしめ福美人の優秀芳醇なる各博覽會品評會出品毎に優等賞牌褒章を受領せるを以て立證して餘りあり候當地直接移入は今回始めてに有之申候御試用の上多大の御用命御引立に預り度奉希上候　敬具
福美人　安藝西條　西條酒造株式會社吟釀
菊美人　周防岩國　菊元酒造部精釀

福美人受賞概要
大正七年大正九年第一回第二回中國五縣酒類品評會ニ於テ　優等賞金牌
大正七、八、九年第廿、廿一、廿二回廣島縣酒造組合品評會ニ於テ　壹等賞
大正八年第七回全國酒類品評會ニ於テ　壹等賞
大正七、八、九年第廿、廿一、廿二回同上加茂支部品評會ニ於テ　壹等賞

發賣元　京城黃金町三丁目　菊佐商會　電話六五三番

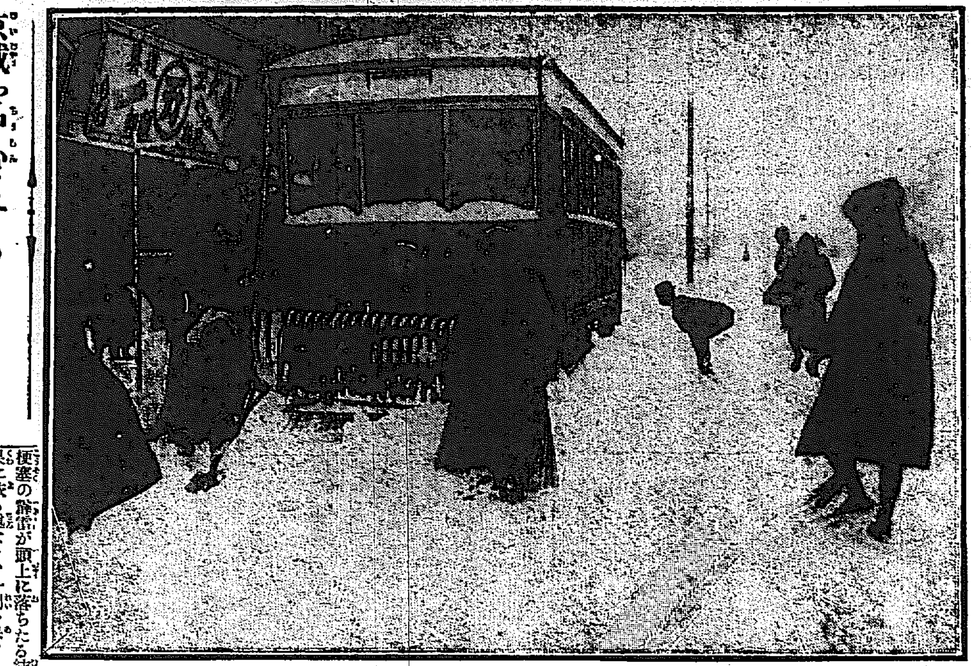
…二月…面鳳龍洞内に於て三名の不逞鮮人を發見逮捕せんとせしに山中に逃走せしより之を追跡…一挺及多數彈丸を遺棄し逃走せるを以て目下追跡中なるが賊の遺棄した拳銃は過般同道鐵山…

▲日本メソヂスト仁川教會（仁川仲町）　前教會に於ては二十六日午後七時より仁川仲町仁川ホテ…

▲滿鐵社友會講演部日曜學校へ…二十四日午後六時より同…

▲妙心寺（長沙洞）　廿六日午前十時より後藤瑞巖師の提唱あり…

▲護國寺（旭町三丁目）　廿六日午…



電車の立往生（二十四日の大雪）

京城を中心とする 某重大事件

降り頻る雪を冒して 本町署活動す

嫌疑者數名引致

廿四日本町署高等司法係刑事總動員にて某重大事件に關し降りしきる雪を冒しての大活動を開始し嫌疑者數名を引致した尚事件は某○○方面に及び引續き大活動を續けて居る

南鮮は平穩だ

不逞輩の煽動には耳を傾けない

善導には絶好機會

三週間に亘り南鮮地方の巡視を了へ二十三日歸任した前田憲兵司令官は年末に際會せる地方鮮民狀況に就き左の如く語る

晩秋以來各道を通じて一般に靜穩であり又民心が緩和されつゝあることは各道當局の異口同音に唱へらるゝ處少くとも

此の現象 を認め得る然し此の原因に就ては各道鮮民の事情を知悉せると同時に當局の觀察も亦それ〴〵見解を異にして居る、勿論警察の警備及び行政當局の施設の努力に與りて…し過多しと雖も余の私見を以てすれば要するに國境出兵の結果

不逞鮮人 の剿討に勗々として効果を擧げたるを觀たる一般民が一時不逞團の威力を過信し居たるに外ならないので今更ながら其の頼りなき烏合の衆たることを感知すると同時に我軍の威力を畏敬するに至つたのである、尙今一つの主たる原因とも觀らるゝものは

財界不振 に依り金融梗塞の弊害が頭上に落ちたる結果に依る處なきか一例を擧ぐれば好景氣當時の地方鮮民の氣息は實に素晴らしい勢ひであつたことである、然るに一朝不景氣風の吹き來るや去る十月頃より火の消え失せたように今までの氣勢がピシャリこ

落着いた 米は土穀に積めこ現金は無く吸々こして財政の逼迫に頭痛鉢巻きの現狀を呈するに至つた從つて他所を顧みるの餘地なく專心家庭生活に努力するやうに成つたから偶々不逞輩の煽動あるも顧みるものなきに至つたのである、即ち是等の原因が少くも靜穩を

助長する 一端を示して居るであるまいか此の好機會に於て國外より侵入する不逞思想を防遏せば益平穩を期するを得るであらう

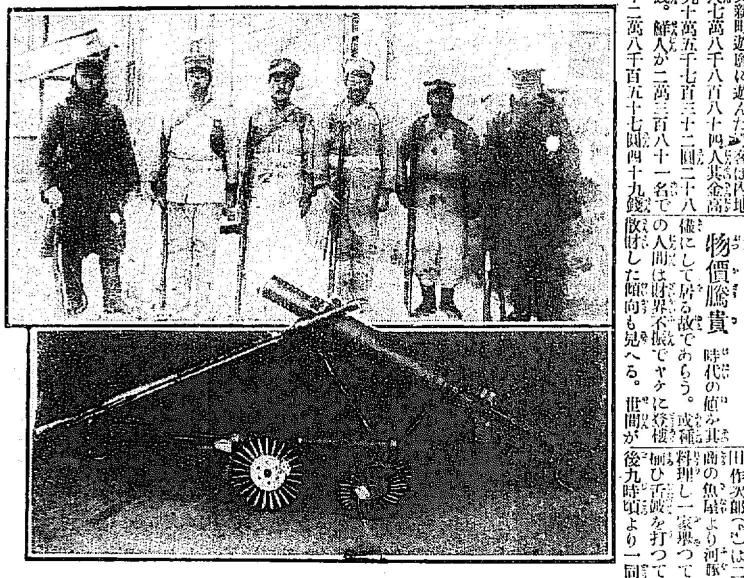
國境守備官憲へ慰問袋

愛婦朝鮮本部から發送

愛國婦人會朝鮮本部にて豫て計畫中の國境江岸警備警察官憲兵及同家族へ寄贈の慰問金品は在鮮多數篤志家の熱誠なる同情に依り續々慰問用品代及物品の申込を受けつゝある狀況なるが本部に於ては年内に取敢へず第一回として左記物品中より…な袋入りに新調して慰問袋こ爲し輸送すべく此程來晝夜兼行にて愛國婦人會本部役員職員其他總督府電話交換手連の熱心なる努力の下に袋詰め發送を了し當該知事宛に現品配布方を依頼し左記の通り發送したる由

平北（ビール箱詰九十九個二十四日南大門驛發）　咸南（同二十五個）二十五日同　咸北（同六十個）二十五日同

慰問品種類　タオル、手袋、靴下、…、キャラメル、針糸、手巾、…、胃藥、仁丹、懷爐、栗、ちり紙、小楊子、ガーゼの類、石鹸、いろは歌留多、…、蠟燭、豆類、匙、晒木綿、罐詰、封筒、卷紙、繪葉書



東支隊の獲物

（上）歸順した韓國獨立軍の武裝兵

（下）獨立軍が用ひた最新式機關銃

羽搏きの音も勇ましく 東都の空に飛ぶ

軍用鳩の遠距離試放

陸軍省軍用鳩の大阪城天守閣東京中野間遠距離試放は二十三日決行することゝなり來阪せる陸軍省の岩佐騎兵少佐小佐川委員は早朝より大阪天守閣に詰寛け長さ一寸位の輕き鋁力の筒に通信文を封入して軍用鳩八羽の各右の脚に結び付け金網に入れて訓示を與へ午前九時一齊に寒風に放つや鳩は勇ましく中空に輪を畫いて生駒山上を蹈ねて遠く東方遙に東京中野に向つて飛翔し去れり、鳩は午後四時頃中野に到着すべし翔破直線距離は百五哩なりこ尙當日天守閣には第四師團副官日本傳書鳩研究會員等二十名來場見學したり（大阪電報）

今年の一月から十一月までに 遊んだ客と費つた金

活動常設館は好景氣 新町遊廓も揚り高は多い

年の瀬の忙しい瀬戸際に立つて本年度（十一月迄）の劇場入場者の數を見れば大正館開演日數三百三十二日で二十萬二千六百三十二人、黄金館三百三十日で二十萬六千二百三十五名、喜樂館三百三十日で十七萬二千九百九十九人、演技館が三百日で十萬千百九十九人總入員

六十八萬 三千四百六十七人に達し居るが八年度（十二月迄）に比較すれば十萬七千八百五十三人の増加を示して居る又新町遊廓に遊んだ客は内地人七萬八千八百八十四人其金高九十萬五千七百三十二圓二十八錢、鮮人が二萬三百八十一名で十二萬八千百九十七圓四十九錢、外國人三百十四人で二千五百九十□圓七十九錢總計人員

九萬九千 五百七十九名で總計金百三萬六千四百八十圓七十六錢をバラ撒いて居るか、昨年十二月迄に比べて見れば人數に於て二萬三千二百八十四名減つて金高では十萬五千圓計り増加して居る本年六七八月頃が財界不振の最高潮（?）で遊里に落した金額も減じてゐるが九、十月に至つて稍復活しかけて見へる。人數の減じた割に金高の増加は

物價騰貴 時代の値み其儀にして居る故であらう。或種の人間は財界不振でヤケに登樓散財した傾向も見へる。世間が不景氣〳〵こ云つても劇場及遊里の客は除り減じて居ない樣に思はれる

消防出初式

四日本社前廣場で擧行

京城常備消防隊及消防組では來年一月四日消防出初式を行ふ筈で當日午前八時主任警部引率して本社前廣場に集合常備消防隊は大漢門に添ひ京城龍山兩消防組は本社に向つて右に整列し事三部長臨場後器具の點檢を終つて消防實習に移る筈であるが廣場中央の二階建の塔に火を放つて消防すべく目下塔の建造中である又餘興こして奇抜な物を出すべく之亦工風を凝らして居る各消防組では梯子登りの放れ技を行ふこ云へば當日の壯觀は期して待つべく最後に知事三部長の訓示及び賞評あつて後は總督政務總監知事三部長邸に廻禮して解散する筈

怖ろしい少年團

數千圓を窃取して悉く酒色に費す

住所不定任龍石（二八）死南洞二六九李點龍（二七）李東昌（二七）金景石（二〇）外二名は何れも前科數犯の者にて西大門監獄出獄後は互に氣脉を通じ少年團こ稱し黄金町五丁目河の乞食小屋を本に掠構へ市内を荒し廻つたが過日西大門署に檢擧され目下取調中であるが犯罪事實は單獨或は數名共謀して十一月五日櫻井町二の一八九野次郎方から鼠色市來織綿入…四十圓外數點數百圓を窃取したのを手始めに其他初音町…瀧木松藏富田松太郎外數名から數千圓に達する物品を窃取入質し小供ながらも其金は酒色に費して居たこいふ末恐ろしき少年團である

河豚中毒

一家擧つて 龍山の鍛冶職

龍山大島町三十二番地鍛冶職大田作次郎（?）は二十三日漢江行商の魚屋より河豚を買求め自ら料理し一家擧つて夕餉の膳に打ち伽ひ舌鼓を打つて食したるに午後九時頃より一同吐瀉を始め…

住宅難

京管局でも 三百五十八人は社宅外に居る

京城及び龍山に於る住宅難の現狀に鑑み京城府に於ては目下之が緩和調節に關し切りに考究中の由であるが京龍間の大集團たる京管局に於ける現狀を聞くに有家族の局員千二百三十二名中朝鮮人を除く中現在社宅居住者は八百七十七名で其の殘り三百五十五名即ち約三割は社宅料を支給して社宅外に居住せしめて居るのであるが現下住宅挪底の際に適當なる家屋を見付けることは不可能であつて之等外泊者は頗る苦痛を感じて居る次第である京管局でも此の點に就ては非常に同情はしてゐるがさて近來の營業狀態では到底社宅增築などは思ひも寄らぬ又一面から謂へば更に一の社宅街を形造るこいうては地方の發展上にも多少考へなければならぬことである旁此際是非京城府の手で住宅を建築して之れを救濟されんことを切望する住宅も目下鐵道こして不足を告げて居るのは下級者のそれである同時に其點を考慮の中に置いて貰ひ度いものである云々こ松村京管局社宅主任は語つた。

歡聲漏るゝ總監邸

令息令嬢の來城で

水野總監の令息令嬢達三方は昨夜の南大門着列車で東京から父君母君のお側へいらつしやいました總監邸を尋ねしますこさすがには久し振りのお對面で御夫人もお嬢樣も滿面に喜びの色をた〳〵へてさながら春のよう室の一隅におかれた鉢の椿さへにこやかに喜びの色を添へてゐますお嬢さん坊ちやんは東京の學校に御在學中でなんでも御休みになつたら好きな京城の御父樣御母樣のお側へ行きたい〳〵こ御手紙で御ねだられて漸く御許しがあつたので早速出發、昨晩は久し振りに御兩親に逢つて嬉しくてく〳〵たまらず昨報などは皆さんこ一緒に御やすみになつたそうですけさなども次の御姉樣なぞは末のお坊らやまから御姉樣く〳〵こは慕はれて一寸もはすれにならないさうです丁度これから京城神社に參拝してかた〴〵すきな京城の冬景色でも眺めましよう大きな御姉樣はよろこび勇んでゐる〳〵こ弟樣やお妹樣の御支度を手傳つてゐられました（婦人記者）

輝く聖堂の夜

佛蘭西教會の降誕祭

襟足を吹く夜、二十四日の宵から佛蘭西教會では主イエスの降誕祭で當る聖夜に絢爛の夜をこめて相會する者引きも切らず高塔のかなたより撞き出される鐘の音は靜寂な雪の街々に鳴り渡つていて人の心を額づかせたがその高塔の窓よりは赤こ白の神秘な色彩を灰色の空に放たしめ地上にかけて引渡した四條の網には無數の小提灯を連ねて正門の裝飾は宛然世乍らのパラダイスこ化し目も覺めるばかりの美觀を呈し冷宵嚴やかに喜々こして此の聖夜を祝すこことなり參會者八百有餘名こ註せられてゐた

前代未聞の訴訟（下）

李熹公殿下の棺を改葬中に差押ゆ

行に關し原告たる任璣楨側の主張を聞くに前記二十六町歩の林野は八十年前より所有せるものにて五十年前祖父の墓地こして改葬し隆熙四年更に

祖母の墓 を合葬し附近の樹木を禁護し數回販賣したる事さへあり其の所有權の確實なるは任家譜帳に登載され熟知せる所なり然るに數年前地籍報告に際し偸果煩なる者雲峴宮より代理こして測量する際任家の所有山野まで誤つて沒入し其のまゝ

報告した る爲に永く間違ひを生じたるものなり故に原告は大院君李埈公殿下に面謁し其訂正方を悲願し圓滿解決を期したるも其容れ給ふ所こならずて昨年楊州郡守の許可を得て樹木を伐採したるに徹しても我々の所有確實なるを證すべきに公家に於ては其の樹木を

押收する に至りたるは餘りに手酷きこ云ふべく公家にては原告の祖父が大院君の御恩に依りて出世したるかに傳へ其恩に悖り德を忘れたりこいふも祖父は大院君の攝政前に夭死したれば其の恩を受くるに至らず素より陵地の一部を賜はるべき筋なし又公家にては我等今回の行爲を不然

金錢關係 より出でたりなぞ云はれたる由なるもこは甚だ原告の人格を無視したる言語道斷の行爲こいはざるを得ず殊に官廳の命令も待たずして陵地附近の古塚を發掘し共同墓地に改葬した如きは頗る不都の行爲こいはざるを得ずこいふにあり

葬儀を妨 げつゝ墓地及附近山野の所有權確認の訴訟を提出したる如きは朝鮮にも日本にも未だ聞かざる所にして若し原告側にて勝訴するが如き事あらば又復た改葬せざるべからざるに至るべく問題は益紛糾するなるべし因に原告任璣淳は去る七月迄東亞日報社に勤務したるものなりき

暗殺義勇團の公判

前韓國の大官李完用伯其他の貴族を暗殺すべく所謂暗殺義勇團を組織し不逞の行爲を敢てせんこしたる首魁李濬、安景補外十名に對する豫審決定公判に移されたるが來る一月七日京城地方法院に於て伊藤、藤村、大峯三判事の係にて開廷に決定せり

犯人八名を逮捕

廿二日平安北道楚山郡南面忠上洞崔典鳳方に不逞者侵入あり捜索中廿二日午後六時碧潼郡雲時面雲下洞にて犯人李炳洙外八名逮捕拳銃一彈丸四を押收せり

氷滑から溺死

廿三日平壤寺洞鑛業所員山口悦次郎次男一二こが寺洞驛前水溜の氷上にて氷滑りを爲し居りしにまだ氷の薄かりしため水中に落込み死亡したりこ（平壤）

ピンポン大會

府營商會主催のピンポン大會は廿六日午前十時より南山町京城公立高等女學校講堂に於いて開催さるゝ筈なるが既に出場申込は百名に達し各銀行會社學校等の團體選手多ければ大競技は素晴らしい白熱的盛況を呈するであらう

○優良事務員に增給　京城郵便局では事務員中成績良好者百四十二名に對して五月夫れ〴〵增給を發表した

外遊途上より

前總督府商工課長牛田清三郎氏は過般渡歐を命ぜられ横濱解纜萬里の航程に上りたるが十月三十一日ポートセッド通過に際し左の書信を寄せ來れり

出發に際しては御厚遇を辱うし御禮申上候▲今日ポートセッド着、白衣を捨て、冬裝束に相成候、氣候激變致し候が先づ健康に有之御安心被下度候

十月卅一日　牛田清三郎

演藝

◇壽館の新春興行　壽館は新春興行として喜劇ニコ〳〵會一行にて開演する由

北支那飢饉義捐金

一金貳圓九十也　天安公立普通學校職員生徒一同

一金壹萬壹千圓也　京城在住中華民國官民一同

累計金壹萬六千七百拾六圓七拾九錢也

連絡船上陸客

▲二十三日朝入港新羅丸上陸客一等（三名）外人三名▲二等五十四名▲三名◎廿四日夜入港壹岐丸乘船客　一等　…三橋…平野宗三郎、川勝…山路…行、同峯子、伊藤貞雄、町野武馬、同登美子、同龍雄、…外人三名

婦人之友　新年特別號
文化生活號
本日出來
◇新文化に伴ふ婦人の修養（羽仁もと子）
◇文化生活（森本博士）
◇思想問題こして見た芝居……（吉野博士）
◇生活の藝術化（田中王堂）
◇女子教育ミ文化
◇食料問題ミ今後の日本
◇舊思想に打勝ち得た喜び
◇職業世襲の利害
◇我家の家庭禮拜
◇結婚前の秘密を夫の前に告白して罪を許された喜び
◇惱める友へ（記者解答）
◇養子娘こしての苦しい立場を……此心が嫉妬でせうか
◇處女の誇りを蹂躙されて
◇子供こ私（富本一枝）
◇子供に對して習慣的に使はれる非教育的な言葉（六十八項）
◇子供洋服講義
長篇小説　闇の花　德田秋聲
短篇小説　祭の夜　上司小劍
小説　冬　室生犀星
童話　幸福　島崎藤村
長篇　天才と女性
小説　見果てぬ夢
本號特價六十錢
東京　雜司ヶ谷　婦人之友社

日本自動車學校　東京蒲田驛前

慶安太平記

第五十三席 小金井芦洲講演

見る間に丸橋忠彌の小鬢の邊りから汗がダク〳〵と流れ出づる、坐つて居ながら正雪はヂリ〳〵ツと詰寄つて來る、その都度忠彌は『ウーム』と言つては後へ退るんで、暫しの間は睨み合つて居つたが、忠彌はヂリ〳〵と後へ退つたと見ると、持つた鎗を後へグイツと引いてピタツと其れへ坐つた 忠『恐れ入つた 正『イヤ却々持ちまして、正雪の及ぶところではござらぬ、參りました 忠『イヤどう仕りまして、全く恐れ入つた、張孔堂先生へ申す、丸橋忠彌は盛岡は今の今まで御身を侮り果て、粗暴失禮のこのみ仕りましたが、失禮の段はお許し下されたい、イヤ聞きしに勝りしお手の中實に敬服をいたしました、正『何を仰せられる、決して左樣ではござらぬ、流石は天下に聞こゆる所の鎗術は日本絶倫、却々以て正雪如きの及ぶところではござらぬ 忠『お言葉痛み入るが、縱し幸ひに手前が、貴所の鎗を掴み落したところで貴所のその際の變化の早き事と言つたら實に非凡である、前半に手挾んで居られたる扇子を以てピタリッと構へを付けられしその手練、全身に聊かの隙もない臨機應變の處置、武藝者は斯くなくてはならぬもの、手前は鎗一筋を以て今日まで誇つて居りましたのは、實に以て汗顏至極にござる、何卒今までの無禮はお許し下され、今後は格別御昵近を願ひたう存じます』意氣衝天の勢ひで山師の玄關を蹂躙つて與れんと出掛て來たのだが、一試合行つて見ると却々どうして大したものだ、スッカリ忠彌が感服をして、根が短氣で直ぐ激するだけに又解けるのも早いその場に於て自分のやつて來た次第を話て仕舞つた、正雪はそれを聞いて 正『ハヽア成程、之れは流石に一流に秀でらるゝ丸橋先生のお言葉却て手前恐縮を致した、イザ先つそれでは相成らんから席を改めて一獻を汲みたく心得ます、御多用の折柄ではございませうが、どうか一盞お傾け下さるやう、御承知を願ひ度う存ずる……サア金井氏、坪内氏、貴公等どうか丸橋先生を別室へ御案内を申上げて吳れるやう、手前も直ぐと罷り出づるから』師の命であるから金井と坪内が『丸橋先生、師が那のやうに申しまする、どうか御多用の折柄でもございませうが、暫くの間は通り下さいますやうどうか此方へ……』といふも鄭重なる接待である、丸橋も遠慮すべき事柄でもないしするから、兩人に伴はれまして奥まりましたる客間へ通る、上席へ忠彌を請じました、山海の珍味田野の野菜、美酒佳肴を取寄せて門弟も十數人それへ控へて種々と斡旋をいたします、その間に正雪はスッカリと衣服を改めて、そこへ出て參る、見ると最前とは全然樣子が變つて應接振の上手な事、それからして種々と武藝の物語りから、世事の雜談に時を移しましたが、扨て盃を取交して飲み始めるといふ事になり、また雜談の重なるに連れて丸橋忠彌はこゝに由井正雪に魅せられて仕舞つた尤も酒を飲み合ふと自然と斯うなるもので一見舊知の友となるのも酒、さうかと思ふと舊知の間で酒を呑み合つて喧嘩をして絶交になるなどと言ふのもありますが、どうも斯う言ふ工合に誂ぜられて見ると、正雪は程は好く談話は上手だし、腕前はあの通りで丸橋が自然正雪を敬慕するの念が一言一句の下に高まつて來ました、あれは正雪と言ふ人が後年兎も角あれ程の大望を抱き、例令なし遂げ得られなかつたにしろ、あの多くの人々を引寄せた長所で、人心を收攬する術が餘程巧妙であつたらしい

きれいなお菓子の箱詰、組もの 明治町 木村屋 電二八七〇

金剛飴

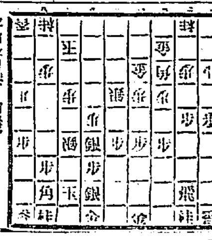
將棋新手合(三)

於京城黃金町三丁目二三五 滿呂木將棋所

飛香落 六段▲滿呂木光治(京城) 初段△熊尾銀之助(京城)

(圖は前號掲了迄の局面)

△持駒 熊尾氏歩



(手番) 手合 ▼

△七七銀引(八)▲同銀ナル△同角▲六四銀△八八角(二)▲七五歩△五七銀▲八四歩△六八金▲八五歩△三七桂▲三五歩△二六飛▲四五歩△三三角ナル▲同桂△四一角▲四二金ヨル△八五角ナル▲三六歩(以下次號)

滿呂木六段講評

△(八)七七銀引き重し五七銀と引く可し

△(二)八八角引き無意味なり五八金右と陣地を整へる方よろし

南山莊

十二月廿七日

新暦十一月十八日

▲月曜日 ▲房中 ▲五黄 ▲密劍無し ▲佛滅 ▲宿▲危

▼五黄▲急いでは失敗する日心を正しく持ちて常業を勵むべし

▼六白▲温厚にして吉事續出する日起業開店求職金談結婚皆吉

▼七赤▲按配宜しければ存外の利益を得べく商事大に進んで吉

▼八白▲些細の口舌棒大の爭ひとなる日思惑賣買引取見合て利

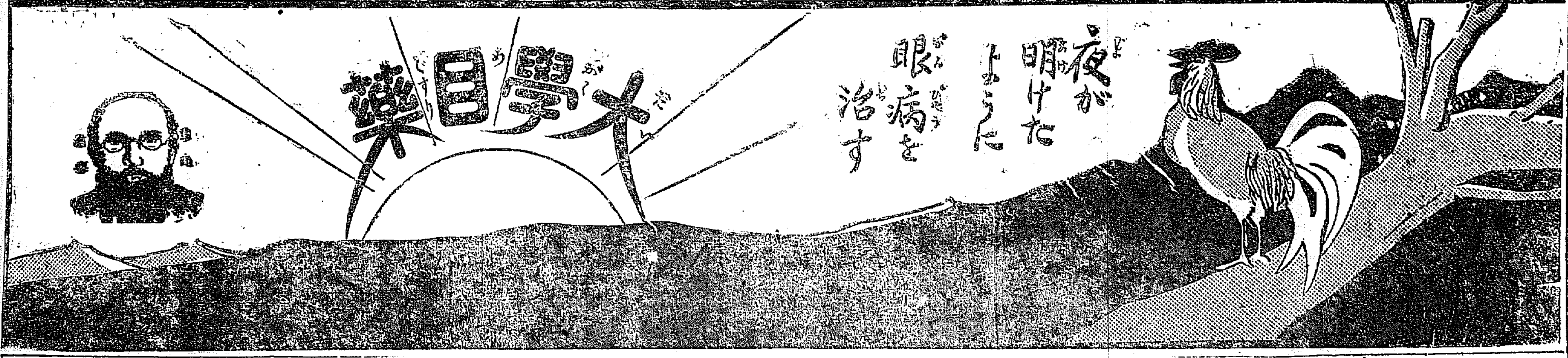
▼九紫▲凡て焦らすとも經りよく且つ大なる收穫を見るべき日

▼一白▲努力した割合には成績の擧がり難き日一切辛抱が第一

▼二黒▲思想に變りを生じ又運繰のつかぬ難問題に逢着する日

▼三碧▲内外共に縺れを起し易く近親の間柄と雖も愼むべき日

▼四綠▲行詰まりの日焦つても駄目新事は見合す事は吉



桃谷研究所創製

新しい清らかなお化粧と

白色美顔水

▲限りなき喜び!!

▲忘れられぬ喜び!!

全く別の新しい白粉

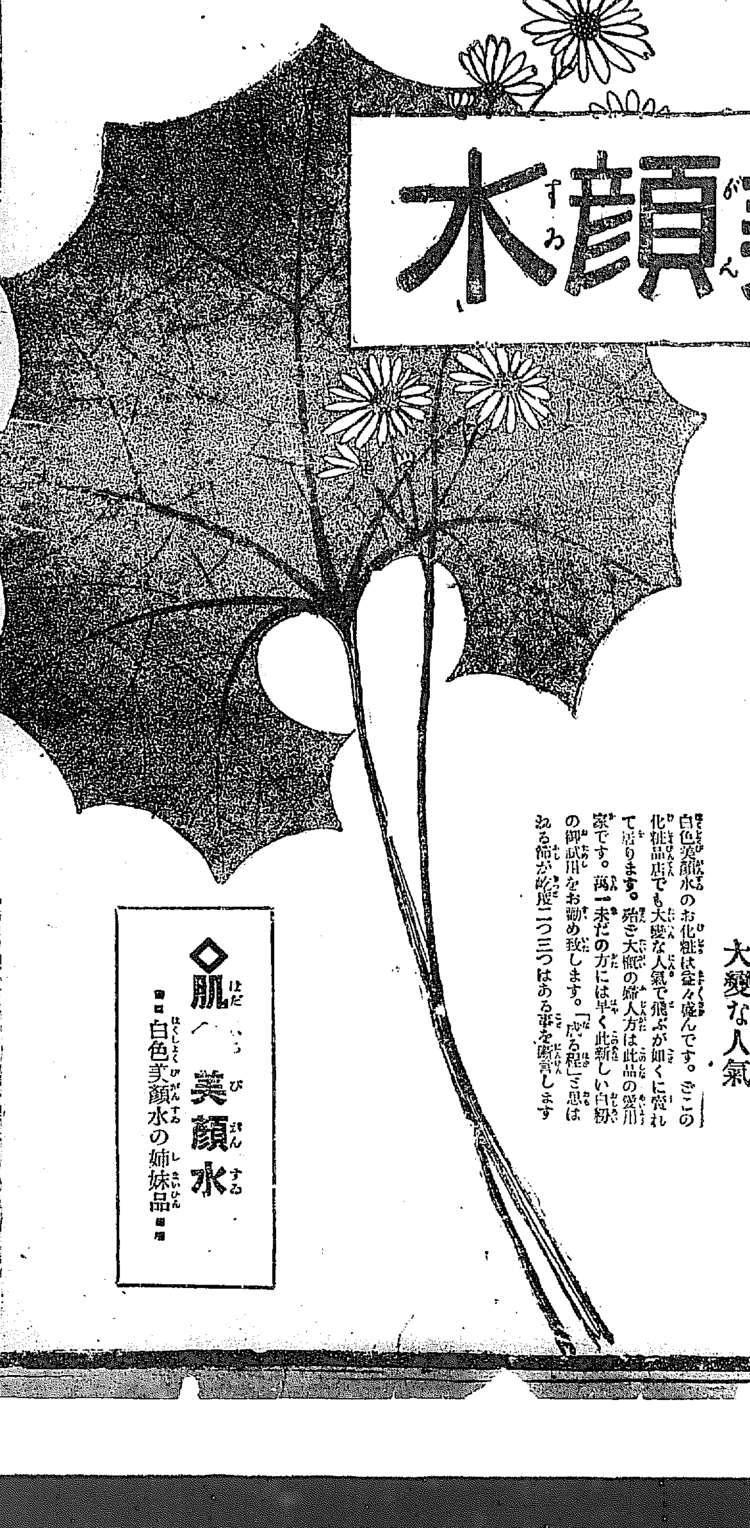
從來のお化粧の缺點は白色美顔水で悉皆取去られました。「たいへん」大變に勞なく而て美しく附く。これが此品を使つた時の第一の感じです。化粧崩れぬ事。お急ぎの時などにも、勞なく而て美しくお化粧が上ります。白色美顔水こそ全く從來の化粧料とは別の新しい白粉です

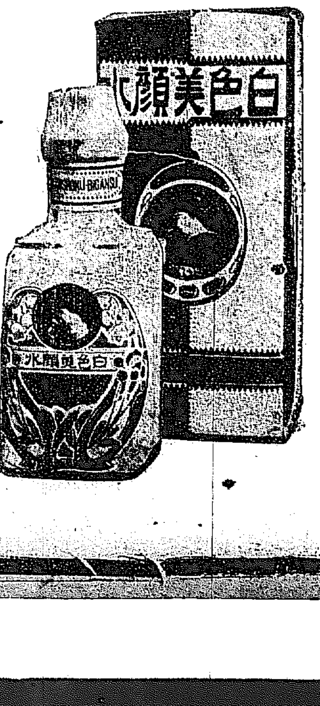
生地から白いやうに

白色美顔水のお化粧顔は生地から色が白い樣に見え、その又色艶の活々した事は生れつき色艶の好い方其儘です。(譬へキメの荒き方色黒き方も)斯うしたお化粧の優美、淸新、美しさは、どなたのお顔にもよく似合つて、どれ程其の方の淸さ美しさを増すことでせう!!

ますく大變な人氣

白色美顔水のお化粧は益々盛んです。どこの化粧品店でも大變な人氣で飛ぶが如くに賣れて居ります。殆ど大概の婦人方は此品の愛用家です。萬一未だの方には早く此新しい白粉の御試用をお勧め致します。「成る程」と思はれる節が屹度二つ三つはある事を斷言します





◇肌へ美顔水 白色美顔水の姉妹品

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町壹丁目 電話二一〇三

滿洲安東縣江岸通一丁目 安部油房製品一手販賣 豆粕豆油雜穀取扱 日陞公司 電話日本三貳・一九三・貳九五 支那一貳二 電略(ヒ) 振替貯金口座京城四二六番

豆粕豆油製造業 合資會社 安部油房 代表者 金井佐次

食料品 文具紙 荒物 土管 其他日鮮人向日用品一切 漆器家具 金物 履物 鮮人向陶器 卸商 賣買 龍山今組代理店

仁川新町 今 津田兄弟屋本店 電話七六・一二番 振替口座京城三八九番

京城明治町貳丁目 津田兄弟屋支店 電話壹三一四番 振替口座京城三二八〇二番

日濠人の衝突（後報）

西濠洲北海岸ブルームに於ける日人と白人との衝突事件に干し警察監察官は聯邦政府に左の如き電報を送れり（メルボルン二十二日發電）

本人の生活は恰かも人の様なる生活なり……

ダヌンチオ軍孤立

ダヌンチオ氏はダブィヴリヤ將軍に最後通牒を與へて曰く吾人はラトヨ條約を承認せず敵對行爲を爲すことに決定せりと本日ダブィヴリヤ將軍は兼而に

羅馬交戰長の起草したる對外宣言に通電せり其の内容は聯盟會に於ける山東問題に干する權利を保留し明年開かるべき第二回總會に之を提出すべく述べたるものなり（北京二十三日發電）

陪審法提出

閣議にて法制局長官より説明あり念來る通常議會に提出の筈なるが二十一日のさるべく陪審法案は内閣に同附され法制局にて審議中なり

朝鮮に於ける漁業は皮派遣軍に依つて先づ黒龍江下流及同海灣にて漁業の管理を爲したるがサガレン州派遣軍は今回拂大其他ブハレを以て

府令二件（二十七日官報）本邦漁業者の利便を圖らさるべく何……

一、水利組合補助規程中改正（第十條第二條の改正にして第七條乃至第十六條に亙る）

京取總會

重役補選決定
信託會社延期

（前號つゞき）取締役二名補缺選擧の件は午後四時再開鈴木社長は記名投票を主張者たる李瑞駿氏等に對し詮衡委員説に同意する樣協議する處ありしも鮮人側の主張頗る強固なる故加來榮太郎氏は内鮮融和の關係より見るも鮮人側の意志通り記名投票をなすの可なるを説き結局記名投票に決す時に四時三十分立會人に末森氏、李瑞駿の兩氏を擧げ午後五時半開票の結果は豫期の通り峯尾、進兩氏當選したり其得票（株數）左の如し

三三、三七〇　峯尾晋三郎

二八、一八八　進辰馬

次點一〇〇、五七　宋合

次ぎ議案第三號信託會社設置に關し株式引受の附議に移り鈴木社長は東京、大阪の例を引きて其の必要を説き、株主新田氏等重役一任説を提出したるも未だ信託會社に對する目論見書定款等の作成なきを以て單に設立の趣旨は賛同し具體案の成立を待ちて臨時株主總會を開催することに決定せり更に第四號議案前取締役古城菅堂、山口太兵衛兩氏へ慰勞の爲記念品贈呈の件は異議なく重役に一任せり同時に常任監査役たりし芳林徹氏は常任を辭したる故同氏にも記念品を贈ることを可決し午後六時半散會せり

京取重役會

峯尾氏支配を兼ねず

二十五日午後京取樓上に重役會を開き峯尾進兩氏も參加信託會社その他の諸問題を商議したるが峯尾氏は支配人を兼ねず取締役として事務を視るべく支配人は追而物色する由

〇日銀報尻　廿三日現在左千圓單位

發行高	一、一三七、九〇五
正貨準備	一、二二七、九〇五
發行餘力	一二〇、〇〇〇
鮮山高	一六九、四二八

〇鮮銀券日報　廿四日現在左の如し

發行高	一〇七、七一六、九六六
正貨準備	五八、七〇四、九五四
限外發行	…………

〇京阪金利　二十四日現在左の如し

	東京	大阪
コール		
無條件	一、三〇	五〇
翌日物	一、二〇	一、八〇
六十日物	二、〇〇	
普通歩合	二七、〇〇	三〇、〇〇

財界閑話

▲大吹雪は京取總會の出席者を少くした▲補缺取締役の選任も名投票となる▲結果は詮衡委員を設くるも投票に因も同じである▲然も鮮人側並に一部内地人株主が投票を極力主張したのは現重役に對する或る種の不信任と見ねばならぬ▲信託會社案に對する延期も當然の理由から來てゐる▲會社は臨時總會の招集に幾百圓かを要するであらうが夫れは止むを得ぬ

株式（大納會）

前場は區々

今後場限りの納會とて前場は幾分に拘らず立會區はいたり京取は二十三圓二十錢と昨後引けに比し二十錢高に寄つきアト手づめ寂りに十錢より三圓丁度とゆるみ二圓九十錢に崩れ八十錢と大引け之れを寄りつきに比し四十錢安となれり

仁取百四十四圓

に出來昨前場に比し二圓方高内ありしも相場さして變らざりき

大納會一寸競り

後場は大納會とて立會所整頓非に滿員の盛況工藤證券課長より年内の高内は後場限りにて二十七日に受渡しつる旨越年を許さず……

さし立會へば京取二十三圓八十錢と前引と同事に寄附き直に七八十錢を往き月九十錢こ暁り合ひ大引は九十錢にて前場より五十錢上り仁取百四十四圓五十錢にて前場よりも三圓方高き新十二圓六十錢さし小堅く納會釘を起に一場の接掛ありたり

仁取實質樂觀

課税結局强味

仁川取引所株は本日前場二圓方高騰百四十四圓に上り之れを數日前の底値に比し二十二圓方の

大反騰

をなり今四五圓にて前高値に接合するまでさなりたるが格別の强材料出でしわけにあらず唯だ實質樂觀より來れる買ひ進みなる如し……課税ありとするも同所の配當が五割を下る事は殆んどなかるべく然らば時價の百四十四圓は一割五分弱の好利廻りたり又六割

可能なれば一割七分の利廻り

にて天下恐らく斯の如き好利廻りの取引所株あるべしさは思はれず現に五十圓拂込みなり二六分配當の堂島米株が百廿圓一割五分へ居るに比しドノ點より見るも仁取は割り負けし居れり殊に取引所課税の結果當局にて各地に於ける

米延取引に取締り

を加へ米に對する思惑は金融を通じ仁川に集注さるべしとの說あり總督府の歳入確保並に税源發見より見て又重税が仁取に課する以上税なし同様の正米市場が取締りを受くるは當然ならんとすれば仁取

の出來高增加

必らず來るべし加ふるに財界の整理進行と米價の品騰は當所にとり大なる强材料たるを失はず總督の他取引所新設不許可聲明と相俟ち效金利の低下にても來らば一段の伸力を示さずやとも云ふ唯銀行筋の金融警戒あれば著しき値上りは期待し難からんか

朝紡小堅し

朝鮮紡織株は値高の低さと好利廻りなる著目され弗々買ひ物みあり今朝も十三圓三十錢に出來たり

京取小ゆるみ

京取は前場に於て二十三圓二十錢より廿三圓八十錢とゆるみたるがコハ信託會社の延期株主の重役不信任傾向と何程か關係あるらしく更に受渡し關係の手詰め物も含まれたる如し

銀行株買氣

内部より出づ

鮮銀殖銀商銀等の銀行株には朝來買氣あり鮮銀親百十二圓五十錢新三十……

京取大株主

十一月三十日現在に於ける京城株式市場の重なる株主次ぎの如し

▲二百株　七浦守吉　森山英介

……（京取大株主名簿）……

前場內氣配

前場の諸株内氣配は左の如し

殖銀新十二圓五十錢買七十錢賣▲東亞二十八圓十錢買▲鮮銀百十二圓五十錢同新三十五圓買▲殖銀八圓三十錢買▲殖銀四十一圓買▲漢銀三十三圓買▲東拓四十八圓買

前場の乙部

前場の乙部は安取十六圓五十錢さ三十錢方ゆるみ京取二十三圓十錢さ小閑く手合せ行はれたり

後場の乙部

安取十六圓に寄付十六四七十錢にて大引其他無商内なりき

受渡し株數

二十七日の年末受渡し株數は總數約五千內外なるべしと觀測する

京取の手口

二十四日後場より二十五日前場に至る京取の手口左の如し

（賣方）有田一三〇、澁五〇、吉見一一〇、金國一〇〇、保野三〇、方圭一一〇、櫻谷三〇、川崎五〇、三好二〇、中津留三三〇、金秀八〇

（買方）池田六〇、澁三〇、吉見一〇、金國一五〇、高松五〇、田中五〇、保野二〇、方圭五〇、非只二〇、三好六〇、中津留一〇〇、南六〇、相一五〇、金秀一、一九〇

主要株歩み値段

	京取（前場）	京取（後場）
	二三、一〇〇	二三、八〇〇
	二三、一五〇	二三、六〇〇
	二三、〇〇〇	二三、七〇〇
	二三、九〇〇	二三、八〇〇
	二三、八〇〇	二三、九〇〇

京城現株市場出來値（廿五日）

銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場
京取 引寄	三、三〇	三、八〇	商銀 引寄			京電 引寄		
殖新 引寄	三、〇〇	三、二〇	同新 引寄			同新 引寄		
東拓 引寄			漢銀 引寄			瓦電 引寄	三六、一〇	
東新 引寄			同新 引寄			東拓 引寄		
拓新 引寄			朝銀 引寄			朝鮮 引寄		
仁取 引寄	一四〇、〇〇	一四四、五〇	東拓 引寄			朝鐵 引寄		
鮮銀 引寄			鮮土 引寄			朝鐵 引寄		
同新 引寄			朝紡 引寄	三、三〇		中鐵 引寄		
殖銀 引寄			滿毛 引寄			滿鐵 引寄		
同銀 引寄						同新 引寄		

本日受渡高

數株	二千百十七枚
代金	四萬八千九百七十七圓

懸賞募集締切

募集中なりし仁川期米同に京取株の初相場豫想は二十五日夜本社着便を以て締切りたり應募數同日正午まで九百五十枚に達せり

仁期米	甲乙	二千八十枚　三百五十枚
京取	甲乙	七萬五千二十枚　五千九百五十九枚
		七十枚

銀塊相場

二十三日の倫敦銀塊相場は四十八分五さなり八分一高さなれり倫同日紐育發銀塊相場は六十三仙半さなり四分一方引緊まれり（倫敦電報）

紐育株況

紐育二十三日の株式市場は良好スチール株七十九弗アチソン鋼株三十二弗各一弗高さなれり（紐育電報）

上海株況

二十三日上取當月限り四十七兩さなり一兩高目擧新績は三十三兩可野綿糸市場は不振本月組合四十一兩一兩安鋼目爲替六十九兩半同事（上海電報）

プロスレート

英米プロスレート三弗五十三仙四分一となり八分一方低落せり（紐育電報）

東京現株特電

廿五日前場

銘柄	廿四日後場
鮮銀	一〇〇、〇〇
同新	三三、〇〇
東拓	四六、〇〇
同新	一二、五〇
滿鐵	一〇六、〇〇
同新	四四、〇〇
殖銀	一一、三〇
同新	一一、三〇
東株	一二五、五〇
連取	七六、五〇
滿毛	三六、五〇
朝紡	一四、〇〇
京紡	一三、〇〇
日紡	二〇、〇〇

休會

▲大阪株式　本月末定期休會　八九、〇〇

安東株式特電

〇二十五日

	寄付	大引
安取當先	一六、九〇	一七、〇〇

大連株式特電

〇二十四日

	寄付	止め
滿取當先	三六、九〇	三七、〇〇

細叺の元祖

全南榮山浦

電話四五

朝鮮細叺株式會社

出張所　元山旭町、城津、釜山、松汀里、長城、高島、咸平、鶴橋、光州、羅州、濟州、羅在山、内地、商店

株界片々

本年も愈々本日を以て納會する毀に漸く新しき年を迎へんとするが玉の越年無事なるを得るや年の結果は取引所の如何ばかりか……

米況（大納會）

仁川期米

二十五日前場

前日阪地の氣配に掉らすの小口秋派の手仕舞急ぎに二十一圓四十九錢さ蹴上げ三十二錢と小波瀾に打止め今朝は阪地の氣配安を受けながら前日崩れ殘りの買物に中二十一圓三十錢先二十一圓二十五錢さ二十一丁上鞘付き

▲第二節　中四十錢より五錢さ寄り先四十二錢に始め小口の崩れ買ひに五十錢さ小戻しせしが戻りは買方の手詰めに四十三錢を下押して引

▲第三節　中出來ず先四十二錢に始め買方の手詰めに三十三錢さ押し四十錢さ双方の引物に接合ひせしも三十八錢さ頭重く引

▲第四節　中出來ざるが大阪三節五十錢の手堅き移りに先四十錢さ始め二錢さ上迫りせしも戻りは買方の手

期米雜觀

大正九年度のヤマが取つたも愈々前場限り納りを告げねばならぬとは何んさなく名殘り惜しい氣もするが併し本年は相場の動きが激しかつた割合に一躍萬金を掴んだ成金の出なかつたのは赤稀らしき事である昨年の暴騰時代には十萬二十萬さ云ふ成金連が續出して此處にも彼處にも景氣の花が綾錦翔今を盛りさ咲き散らしたが本年は五萬さ纒つた成金が稀れな處を觀るも米は豐年でも定期筋には凶年であつたらしい▲今年中市場で接合ふた金がザット一百五十萬圓に近いとか其中一二三十萬圓は取引所のテラに納めたにもしろ殘り百二十萬圓は各仲買店と客の懐中へ行つたり戻つたりして居るのだから何處かに儲けた人がある筈だと云へば▲本年は年始の鮮人客の方が好成績であつたらしい▲さすれば明年も相變らず取引の盛況が期待されて新年の初會を稼ぎ揚げて市場を賑はしてもらいたい

	前廿四場日	後廿四場日
公定値段		
平均値段		

現在高	十六萬三千五百石
取組高	二萬二千八百石
出來高	千二百八十一萬〇二百石

（一節二十一圓三十錢……）

玄米

期米の氣丈さ正米現物の高値様に奔高な豫想せられながら

京城穀物延取引

仲買手數料引上げ要求

仁川米豆取引所仲買人は阪地の取引所に於ける買手數料に現今依托者より高收する三分の一乃至二分の一の程度に於て……之を取引所側に請願する旨なし仲買人も此際相當の引上げを要求する事は當然の事なり……

初會と時間

大正十年壹月四日の初立會は午前十一時より開始し四節限とす

賣買差引殘

（賣方）〇三、八〇〇石〇二、〇〇〇……

休會中平靜

今前場寄付の模様に強ひて強弱を立つれば……

前場商內

十一月末限	五百石	二二、九〇
十二月中限	百石	二二、九五
平均値段	二十一圓十八錢	
十二月末限	百石	二二、二二〇

組合取引方針

當組合延取引は本年九月二十日より……

本年の納相場

（正米相場……）

釜山正米特電

（正米相場表）

五六十錢安

不買の大豆は……

東京期米特電

〇二十五日前場

	寄付	止め
二節	二七、五〇	
三節	二七、四〇	
四節	二七、九〇	
止め	二七、五九	

大阪期米特電

〇二十五日前場　納會

二節	二十六圓六十錢
三節	二十六圓四十錢

下關期米特電

〇二十五日前場

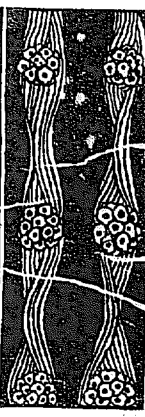
	寄付	止め
當限	三、四	
中限	三、四	
先限	三、三	

生花のはじめ

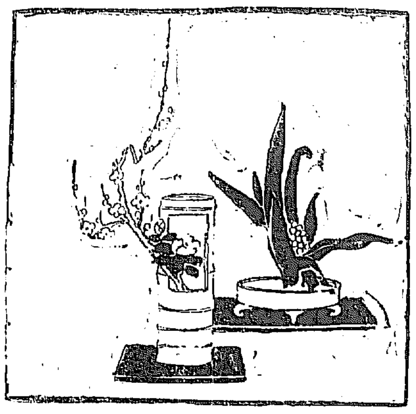
漢土より渡來か
我國古來の風習か

中村歌右衞門談

（ミツワ家庭常識文庫九十二）



昔は生花に流派といふものはございませんで、後代に至つてはじめて生じたのでございます。元來この生花は支那から渡つた風習で、袁中郎の瓶史、張謙德の瓶花譜などの書物がありますさうですが、生花のみでなく、鉢植のことまで書いてあります。遊芳といふ書物には、我邦挿花の技藝はもと有根の樹を賞するに起り、其後形よる所は太古にありと申して、神代の事があげてございます。また平安朝時代の江家次第、源氏物語などにも生花の事が見えて居りますが、未だ流派にはなつて居りません。流派で、最も古いとされてゐるものは、池坊派でございます。これは京都六角堂の住持で、佛前に供するの立花からおもひついたもので、その十二世の專慶は康和年間に立花の道を正しました。が、人呼んで宗匠とゞひ、二十六世の專順は又有名で連歌に堪能でございました。以來池坊生花と唱へ、これに學ぶものが多く、寶曆十一年頃江戸に流行し始めたといふことでございます。また古山流といふのは圓左大臣兼氏生花を好みまして、其六世の孫慈秀後花園帝から日本花道の家元



とかまだまだ澤山の流派が生じてまゐりました。此生花も作法の一つですが、同じ作法の中のお化粧のことを申しますと、お化粧には地肌が大切ですから、ミツワ石鹸でよく地肌を洗ひ、汚れを落して、白粉下として有名なミツワ椿油を地肌に擦込みますと白粉ののりとのびが宜しいです。

家庭治療法小山田醫學士著　特價金五拾錢を添へ御申込次第進呈

口中村福助曰く　随分さむ寒くなりましたが、それにつけて血めぐりが悪く、貧血したり、また精力がなくなつて神經衰弱になつたりして御困りになる方がございますが、斯様な方は一日も早く處方公開で安心ができて効能の著しいミツワ健力人參錠を御常用あそばす様にすゝめいたします。

口坂東三津五郎曰く　一口に椿油さ申しましても色々ございますが中で純眞な椿油といひますと有名なミツワ椿油です。これは他の椿油さちがつて少しも加へ物がなく強力な水壓機で搾り取つた純粹な油で、殊に粘着性をも完全に保つてゐますので、お髪の育ちを助け、その色澤を美しくしますので皆様が御愛用になります。

發賣品目錄進呈　東京橘町　丸見屋商店

ミツワ點眼流　眼の結膜の潤即ち結膜充血、結膜炎、トラホーム　擧入點眼器附金拾五錢

時計貴金屬　五割引　五分引　特別割引

歳暮大割引大賣出し　自十二月二十日至同三十一日

京城本町　村木時計店　電話四七一番　振替京城參壹九〇番

眼鏡　小間物　半襟　化粧品　袋物

演藝案内

黄金館　電一六三七　黄金町

▲大正館　二十四日より映畫（大寫眞）『嫉と妹』全五卷　長尺

中將姫　全六卷

近代の銃士　全五卷

散る花咲く花　全四卷

魔人　全十六篇三十三卷

觀音丹治　全五卷

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　有樂館

孤島の花　全五卷

虎の足跡　四卷

加藤清正公一代記

壽館　本町七丁目　電話一八五

浪花館　明治町　電話一六〇番

商業登記公告

株式會社朝鮮商業銀行社債登記……大正九年拾貳月拾貳日登記　京城地方法院　鐵原支廳

足袋王　つちやたび　本社　久留米　支店　大阪　東京

日本郵船出帆

▲大連行　高砂丸　十二月　日正午出帆

共同汽船出帆

阿波共同丸　十二月　日

尼崎汽船出帆

赤城丸　十二月

互光商會汽船出帆

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆

新義州丸　十二月　日　大阪行

京畿丸　十二月　日

平安丸　十二月

成鏡丸　十二月

釜山丸　十二月

全羅丸　十二月

盈德丸　十二月

江原丸　十二月

櫻島丸　十二月

元山丸　十二月

大連行　天草丸　十二月

長春丸　十二月

石見丸　十二月

南洲行・北洲行　毎月一回

仁川取扱店　大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇五

汽車 京 … 湖 南 線

曙(あけぼの)

德田秋聲 作 (挿畫) 近藤紫雲

第二十九回 妻の實家 (4)

夕方電燈が點いて間もない時分、辰衛と散歩に出た隆夫が獨りで、元氣よく歸つて來た。辰衛は『宜しく』と言傳して、此方へは廻らずに、も一軒青山の友だちを訪ねると言つて玉川電車の澁谷終點で、隆夫と別れたと云ふことであつた。

絢子はそれを聞いて、些と淋しい氣がしたが、結句寄つてくれない方が、氣骨が折れないで可いとも思つたりした。

『玉川邊へ行くと、一層もう夏が來たように思へるな。今日なんか遊ぎたいような氣がした』

なぞと、隆夫は遊んで來た土地の話を面白く母や姉にして聞かせたりした。

夜になつても、主人の敏之は歸つて來なかつた。毎度のことで、妻の田鶴子は別に氣にも止めなかつたが、絢子は久振りなので、會たいような氣がした。

段々年を取つて來るのに、まだ山つ氣が抜けない父のことを思つた。若い者に敗けない氣で、朝から晩まで休養もしないで、孜々と働いてゐる父の健康のことも氣にかゝつた。一度大きな失敗をしてその穴埋めに困り遂に今の閨の文卒に窮地から救はれたことまで、新しく彼女の胸に浮かんだ。其犠牲になつた自分の體であることも、今更のやうに考へられた。それさへ無かつたら、自分は今頃こんな結婚はしてゐまいと思はれた。初戀の人の姿がまた新しく彼女の頭に蘇つた。其白井は今頃どうしてゐるだらうと思つた。妻を亡くしたことは、一度母から聞かされて知つてゐるが、其後二度目の妻を貰つたか如何か一向消息を耳にしなかつたのであつた。世間話のようにして、些と母に聞いて見たいような氣もしたが、何となく氣がさして彼女はそれも出來なかつた。

しかし、自分は金の爲めに今の境遇に陥ちたとは云つても、あれだけ名を恩つて見識をもつてゐた父が、脊に腹は替られないと云ふ風で、遂に金櫃の前に其頑固な膝を折つたことが、絢子には何よりも氣の毒なような氣がしてならなかつた。それを思ふと、自分の犠牲などは極く小さいものゝように感じられた不足や不滿を言つては、濟まないような氣もした。家の爲といつたような因襲的の第二義道德に盲從して、けろりとしてゐるような無知な彼女ではなかつたけれども、根が父思ひの絢子は、どうしても兩親と云ふことゝ、自分といふものを引離して考へることが出來なかつた。自分は自分の爲の自分だと云ふよりも矢張り父母の爲の自分であると云ふことに、多く彼女の心が引著けられて行くのであつた。そこに彼女の苦しみがあつた。惱みがあつた。

妹に父は休職とはいひながら假にも陸軍中將である。可也人にも知られてゐる身分である。その父が、假へ富豪の一人に數へられて、實業界に少しは重きをなしてゐると云はれてゐても根が勞働者上りで文盲に等しい男の文卒の前に、我を折つたと云ふ父の心中を思ふと、そんな我儘は言へなかつた。父の心中を思ふだけでも勿體ない父に濟まないと思つた『私はどこまでも、此の山村家の忠實な奉仕者でありたい』絢子は私かにそんなことを心に誓ふのであつた。

『お父さんもね、もう可い加減に危なつかしい事業なんか、思ひ止まれば可いんだけど』

其の晩、茶の間で娘と顔を合せながら、いろ〳〵一家のことや親戚の噂話などをしてゐる間絢子の口から、珍しくしんみりした言葉が出た。子供を腹かし付けて、漸と自分の體になつたような絢子は、母と長火鉢を間んで其處へ坐ると、心から吻とした。と、母に惩う述懐されたので、直ぐ實家方に對する嫁入先の債權の一件が、不快な雲となつて頭の一隅に現れたが、しかし、母を滅入らせるでもないと思ひ直して、其の事は噯にも出さなかつた。

『でも、お父さんもお元氣なんだから可いわ』絢子は努めて、話題を、外の方へ持つて行かうとした。

川柳 劍花坊選

女● 一等 仁川 夜叉王

天勝の腕前らしい程くぼみ

評 天勝の腕、眞白な曲線美の腕の、血の滲み出るやうに、强く、ひどく、緊めた氣分、主觀の穿鑿、奇拔な題材をよくとらへたところを多とする

一等 花園町 蹄花

太い手を握られたので戯が焦け

評 凄笑、苦笑、憾笑に於て最も長じてゐる

三香 忠南江景 不二郎

井戸端で参政權を思ひつき

評 諷刺

新刊紹介

▲大觀(新年號) 『大思想家の瞬に映じたる古今の理想郷』との題下に田中博士、高橋教授、安部磯雄氏等の大論文を始め金玉の文章を網羅す(二圓實業の日本社)

▲探偵雜誌 (森島所照川武侠世界) 森場所好取組の勝負豫報を始め粒揃への記事に獨論、喜劇版等を掲ぐ同雜誌中の精粹(東京武俠世界社)

▲皇道(十二月) 興國の氣風を養へ、皇國の國體、其他海外思潮雜纂(四十錢東京麹町區飯田町皇道會)

▲宗教(十二月) 十錢京城府南大門通七條上ル大谷派本願寺内共發行所

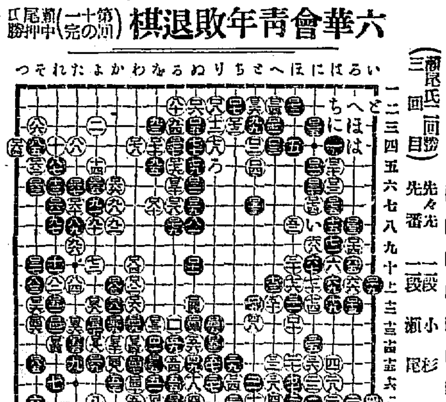
聲

▲十五日早朝南大門通丸高金物店よりの年賀狀が五百枚の一番に舞込んで何と貞な驚かした他人の氣の付かぬ所で京本不要の立派な廣告さ笑覧人▲私は此程内地から護身用として刀を買ひましたが共手入するに必要な丁字油や拭紙其他打粉等の販賣店を御教へ下さい(困つた生)▲新しい氣分に漂ふた或る夜い晩本町二丁目で交通巡査コラツお前はなぜ右を通らんか、青年の一人お前さはなんだお前とはお前のことだ。失敬な言葉を謹みたまへ、ナニツお前とは御前と書くでないかこの位鄭重な言葉があるか、サン然らばキサマとは貴い様と書くが鄭重でないか、巡公口がモゾ〳〵青年の一人クス〳〵、カフン、僕は後を見返りながら西へスタ〳〵(京劍見太)▲私は貴紙の歌壇の讀者の一人です、それが今回今度實現することゝなつて此の上のよろこびはありません、尾上柴舟先生が選であるのに一層滿足と感謝の念を表せずにはゐられません、何卒一日も早く選歌の發表されんことを祈ります、そして諸兄姉の御指導を願ひます(梅子)

六華會青年敗退棋

(第十一回の完) 瀨尾中押勝

(瀨尾氏二回勝 三回目) 先々先 一段 小杉丁 / 先番 一段 瀨尾浩



●一八一か十二 〇一八二わ十一 ●一八三か十一 〇一八四わ十 ●一八五そ十五

講評

▲白十四は左上邊十二の白一路過みて百七十二にて在らば敢て謗すべからざるも後者の應接さして稍々緩に失するもの此際他に絶好な樹つる最初の機會たるべく先づ百二十に左上隅に過り傍用の趣向に出づる策共一宗なり▲黒廿九共理無く當然四十一に二十六の一子を捉りて變化すべきところ▲白五十二に盤來六十五に盤りを殘す不利あれば『い』に頂くるを可とす▲黒五十九不可なり百四十五に粘く可しさらば此白の活路の如く容易からずし利得し文間て共間に相違せり▲黒八十一危險にして不可なり百二十九に一間飛びすべく同九十三九十五は『ろ』に曲りて其安全を求むべし同九十九過欲なるもの尚前將に隨ふべく同百五十七は打てもまして益々前途の重圍に陷るべきことみ▲白百二十四大に惡し之を以て『は』に棒ればし黒『に』白『ほ』黒『へ』白『と』黒『ち』の手順を以て白百七十四に續く事となりて最好望の局たる可きに此處を逸せしこと白のため甚だ遺憾に堪へざるものゝの白百二十八百三十は却つて黒を固めしむるもの何等か他の手段に出でたく同百四十六最後の敗著なり遂に百五十一に粘かば極めて細棋にして未だ其敗を斷ずべからざりしなり(汝南評)

廣告

某銀行の處分品 純絹 新機 本場名仙と高機織

金融の必迫と織物業者の破産續出は自然有力なる商店に引取られ而かも多數の品が世間に投げ出さるゝも大勢の然らしむる處也此處に發表をなす一本も變りなし本場名仙は地質堅牢と柄の新奇拔を保證せし一反只の七圓五十錢と云ふ處値にて約三千反から織の新機高貴織特製乙號タッタ四圓五十錢 甲號タッタ三圓五十錢と云ふ又となき法外の捨ものは此際拾つて試すべき必要あり同意の方はハガキにて男女の別年齡と好みの柄を詳細に書いて東京市日本橋區本石町一丁目吳服問屋組合員…へ申込み…

鼻が高くなる 隆鼻器無料 進呈

鼻は人物の花で最も大切な物である不幸の分れ道は鼻に在る青年男女の内で…本法は満式の…無料で貸與すハガキで申込 東京市…通寺町東京隆鼻器械製作所

中風病(ちうき)

我が家は祖父及び父と二代の人ともに病にて困難したる遺傳系統に試驗よし新良り得たる方に御紹介…名記入ハガキにて照會の方に題字の…報し一千人を限り…進呈す 石市中町九 加古忠兵衛

原料香水 オリヂナル

氣のきいた 年末年始の御進物は どちらでも一番喜ばれます

東京銀座 カオール本舗 安藤井筒堂

OZON PIPE

今や衞生上無二の必要品として各階級の歡迎湧くが如し

新案特許 ニセモノアリ 此窓穴ニ御注意 オゾーンパイプ

煙草の味はタバコの代用として理想的

本品は石板を付しニセモノを防ぐ…

一日一本健料に一本外

オゾーンが人體に最も必要有効なる事は學説の一致する所又實驗の證明する所なり比較數素に富めるオゾーンの徽鑑 實に驚く可き効果を奏す

流感 防こして偉大の卓効あり

定價 一號壹圓五十錢 …

喘息の如きは僅に一回の蒸氣吸入によりて神驚的効果を顯す

特約販賣店 …

大阪市櫻橋交叉點東入 合資會社オゾーン商會 電話北二〇三八番 振替大阪四〇三五九番

S.S.S.

何處の家庭の卓上にも—— どんな學校の教室にも—— 永久不變色の サンエスインキ

東京一大阪一細沼株式會社一名古屋一金澤

感謝す

品質の證明 効果の保證 光榮をこの特選に受けて

帝國陸海軍 東京帝國大學醫學部 京都帝國大學醫學部 九州帝國大學醫學部 東北帝國大學醫學部 鐵道省 赤十字病院 慶應大學病院 慈惠病院 各府縣立病院 御用

品質本位 花王石鹸

米國製ロ紙ケース及同用二號雷管 ハーリントン自働拳銃 新荷着仕候間御用命願上候

鷄林商事株式會社 平壤大和町七番地 長電話一八番 振替京城五五三三番

優等清酒 一鶴

本荘酒店 京城永樂町二丁目 電話六五四番

本荘支店 仁川京町 電話一二六番

本荘支店 安東縣大和橋通 電話一一七番

内科 胃腸病科 診察午後九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番

用意はよいか お正月は眼の前に來れり お雜煮や正月料理の數々になくてならぬ調味料 味の素を御用意あれ

全國到る處の食料品店にあり

12—F